Panasonic 8

工事説明書

フルオート(全自動)

ヒートポンプ給湯機(家庭用) (床暖房・iミスト接続機能付)

■高圧力型 システム品番

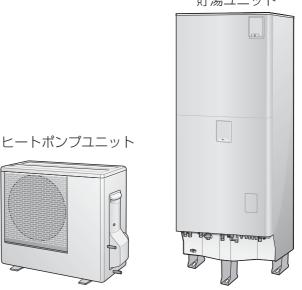
貯湯ユニット品番 ヒートポンプユニット品番 屋外用

HE-D37AYPS HE-D37AYP HE-PD45AP

屋内用

HE-D37AYMPS HE-D37AYMP HE-PD45AP

貯湯ユニット





*工事をされる方へのお願い

この工事説明書は、工事作業者が正しく、 安全な工事をするために必要な手引書です。 工事開始前に必ずお読みください。

本書の設置条件を外れた設置が原因で生じた 故障などは、保証期間内であっても保証の対 象になりませんので、ご注意ください。

設置工事後、この工事説明書は取扱説明書 と一緒に、お客様にお渡しください。

このヒートポンプ給湯機は申請によって、通電 制御型としての料金割引が適用されます。電力 契約をしている電力会社に、電力契約の申請手 続きを行ってください。

もくじ ページ

安全上のご注意3
■施工される方へ4
2 関係寸法図6
3据付け工事7
4給水・給湯・排水配管工事10
5ヒートポンプユニット配管工事13
6 ふろ配管工事16
7ミスト配管工事21
8床暖房配管工事22
9 特殊配管工事25
回保温工事・凍結予防工事26
111電気工事28
22リモコン工事31
13確認・試運転32
41 4 チェックシート41
 定期点検が必要です裏表紙

安全上のご注意

(必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明して います。



「死亡や重傷を負うおそれがある 内容|です。

「傷害を負うことや、財産の損害が 発生するおそれがある内容しです。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。





実行しなければならない内容です。



■アース工事(D種接地工事)を行う 工事は「電気工事に関する技術基準」およ び「内線規程」に従って電気工事士が行う (故障や漏電のときに感電の原因になります)



- ■上水道直結の配管工事は、当該水道局(水 道事業管理者) の認定水道工事業者が指定 された配管材料を使用して施工する (事故、故障の原因になります)
- ■専用のブレーカーを単独で使う (他の機器と併用したとき、発熱による火災 の原因になります)
- ■電源電線は確実に取り付ける (発熱して火災の原因になります)
- ■試運転時に漏電しゃ断器の作動を確認する (万一の不作動で、故障や感電の原因になり ます)
- ■重量に十分耐えられる所に据え付ける (転倒により事故の原因になります)
- ■工事は必ず指定の部品を使い、工事説明書 に従って確実に行う

(火災や感電、水漏れの原因になります)



- ■ガス類容器や引火物の近くに据え付けない (本体のスパークによる発火の原因になります)
- ■ヒートポンプユニットは屋内に設置しない (冷媒が漏れたとき、酸素不足のおそれがあ ります)
- ■ヒートポンプユニットはベランダ手すり近 くに設置しない

(お子様が上り、手すりを越えるなどして落 下のおそれがあります)



■貯湯ユニットの脚はアンカーボルトで、天 部は振れ止め金具で固定する

(地震などによって転倒してけがをするおそ れがあります)

- ■壁面へのネジ固定は、ネジが壁中のラス網 と電気的に絶縁した状態で行う (ネジとラス網との接触部過熱により、火災 の原因になります)
- ■ドレン工事は工事説明書に従って確実に行う (周囲が浸水し、家財などをぬらす原因にな ります)
- ■間接排水工事をする

(タンクの破損による水漏れの原因、また 汚水が逆流してタンクに入ると水質の変化 により健康を害するおそれがあります)

■凍結予防をする

(配管が破損して、やけどや水漏れの原因に なります)



■防水・排水処理をしていない床面に設置し

(屋内、階下などに浸水し、家財などをぬら す原因になります)

■ヒートポンプユニットの吹出口やアルミ フィンにさわらない

(けがの原因になります)

加施工される方へ(施工上の注意、標準部材)

- このヒートポンプ給湯機は、別販品のコミュニケーションリモコン(HE-RQFAWP)またはボイスリモコン (HE-RQVAWP)および床暖房リモコン(HE-RUAP)が必要です。
- ガス機器から電気機器へ変更をする際(ガス給湯機から電気温水器やエコキュートへの取替など)は、事前にガス事業所への連絡が必要になります。ガス事業者への連絡をせずに無断撤去することは法令により規制されておりますのでご注意ください。

1. 電気工事上の注意

- 電気工事は「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」およびこの工事説明書に従って指定工事業者が工事を行ってく ださい。
- 電源は節電機に接続しないでください。機器故障の原因となります。
- リモコンから貯湯ユニットまでの配線は、リモコンケーブルと電源電線を5 cm以上離して行ってください。 貯湯ユニット内の配線は、リモコンケーブルと電源電線を束ねないで行ってください。通話中、異音発生の原因になります。

2. 配管工事上の注意

- 配管工事は、必ず所轄水道局(水道事業管理者)の認定水道工事業者に依頼し、指定された配管材料を使用してください。
- 貯湯ユニットは必ずヒートポンプユニットと接続してください。
- 水は必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水をご使用ください。
- ●井戸水は使用しないでください。また塩分、石灰分、その他不純物が使用水に多く含まれていたり、酸性水質の地域ではヒートポンプ給湯機の使用をさけてください。ヒートポンプユニット内の熱交換器にスケールが付着し、短期間にお湯が沸かなくなります。
- ソーラー(太陽熱温水)システムには接続しないでください。高温水で機器故障の原因となります。
- 配管は接続するまで先端を保護し、異物が入らないようにしてください。
- 3. 同梱付属品 次の部品が付属されています。
 - 取扱説明書 工事説明書 サービス説明書(貯湯ユニット前板裏面貼り付け) 保証書
 - 循環液ラベル ドレンエルボ (ヒートポンプユニット底側梱包材に付属)
 - 振れ止め金具(貯湯ユニット天面に付属)

4. 標準部材 (工事は専用別売部材をご使用ください) ●=必要部材 ○=条件により準備(選択部材)

■貯湯ユニット設置工事部材 (7ページ)

- ○脚部化粧カバー(選択)
- ○アンカーボルトセット(選択)
- ■ヒートポンプユニット設置工事部材 (7ページ)
- ○置台(選択)
- ○室外機転倒防止金具
- ○室外機吹出グリル(風向調整板)
- ○室外機屋根

■給水・給湯・排水配管部材

(12ページ)

- ○給水側止水栓(給水元栓)
- ○給水給湯配管
- ○排水エルボ
- ○漏水センサー配管

■ヒートポンプユニット配管部材 (14,15ページ) 【銅管配管例】

銅管配管5 m以下の場合

●ヒートポンプユニット循環配管セット(選択)

○排水エルボ(単体)

銅管配管15 m以下の場合

- ○ヒートポンプユニット継手・バルブセット(選択)
- ○排水エルボ(単体)
- ○銅管 φ12.7×50 m
- ○断熱材(選択)

【樹脂管配管例】

樹脂管配管5 m以下の場合

- ●ヒートポンプユニット循環配管セット(選択)
- ○排水エルボ (単体)

樹脂管配管15 m以下の場合

- ○ヒートポンプユニット継手・バルブセット(選択)
- ○耐候性断熱材付架橋PE管(選択)
- ○排水エルボ(単体)
- ○耐候性断熱被覆材

■ふろ配管部材

(18~20ページ)

【ふろ配管共通】

- ○厚肉浴槽用ふろアダプター交換部品セット(選択)
- ○配管化粧板(選択)
- ○漏れ検査治具

【銅管配管例】

銅管配管5 m以下の場合

- ●無極性ふろ接続アダプター(選択)
- ●被覆銅管(選択)
- ●ふろ接続継手セットφ12.7銅管用

銅管配管15 m以下の場合

- ○無極性ふろ接続アダプター(選択)
- ○被覆銅管
- ○ふろ接続継手セットφ15.88銅管用

【樹脂管配管例】

架橋PE管配管

- ●無極性ふろ接続アダプター(選択)
- ●断熱材付架橋PE管 13A(選択)
- ●ふろ接続継手セット13A架橋PE管用

【ユニットバス配管】

- ○ユニットバス取付金具(選択)
- ○フレキ管
- ○タケノコ継手セット13A用

■ミスト配管部材

(21ページ)

- ●給排水部材セット(選択)
- ○給水部材セット(選択)
- ○ミスト用信号線(選択)
- ○止水栓

■床暖房配管部材

(22ページ)

- ●断熱ペア連絡管(選択)
- ●戻りヘッダーセット
- ●CHジョイント

■特殊配管工事部材

(25ページ)

- ○給湯加圧装置 (選択)
- ○負圧弁付空気抜き弁
- ○空気分離器 1/2×3/4

■凍結予防工事部材

(26ページ)

- ○凍結予防ヒーターセット
- ○凍結予防ヒーター

■電気工事部材

(28ページ)

- ○VVFケーブル 3心 50 m
- ○PF管 50 m
- ○アース棒
- ○電源電線

■リモコン工事部材

(31ページ)

- ●リモコン (選択)
- ●リモコンコード(選択)

本文中の

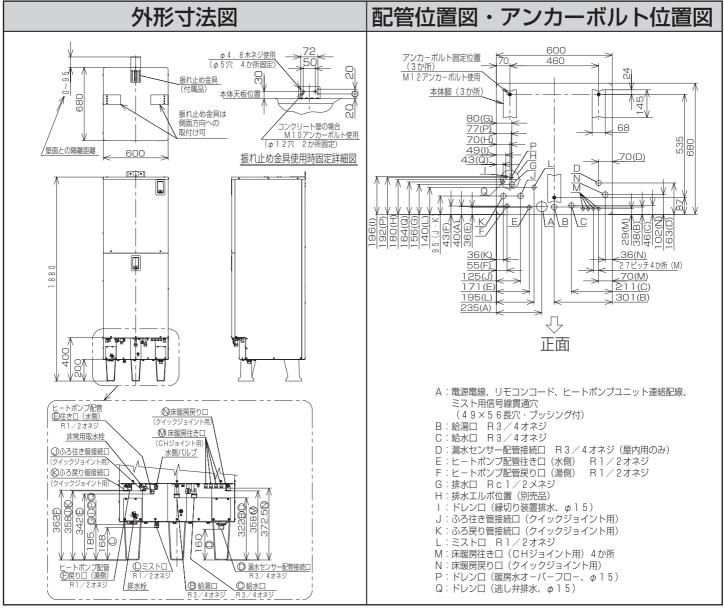
- ・AD-品番はパナソニック電工ホームエンジニアリング(株)システム部材開発センター取扱い品です。
- ・CZ-品番はパナソニック電工(株)配管機材事業部取扱い品です。
- PH-品番(給湯加圧装置) はテラル(株) 取扱い品です。
- ・MIA-品番はパナソニック電工(株)電化建材事業部取扱い品です。
- ・HE-品番はパナソニック(株)エアコンビジネスユニット取扱い品です。

品番、希望小売価格、お問い合わせはパナソニックエコキュートカタログの 専用別売部材一覧 をご覧ください。 その他配管部材等につきましては現地調達願います。

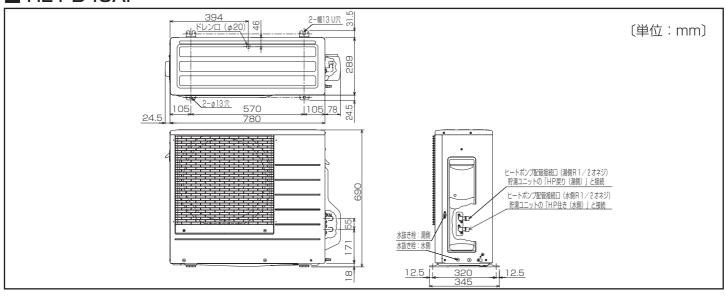
2 関係寸法図

■ HE-D37AY (M) P

〔単位:mm〕



■ HE-PD45AP



3 据付け工事

■貯湯ユニット設置工事部材

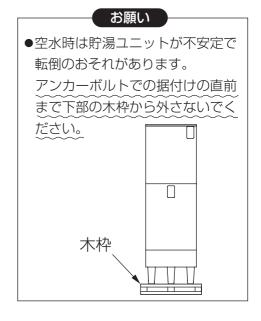
○=条件により準備(選択部材) ●=必要部材

	部材名。	備 考	
1	○脚部化粧カバー (選択)3方向脚部化粧カバー4方向脚部化粧カバー	AD-HEF33N-C AD-HEF34N-C	風の強い地域は、取り付けてください。 配管の凍結予防のため必要です。
2	○アンカーボルトセット(選択)床・壁用セット RC床用床・壁用セット 木質床用	AD-HEAB23R AD-HEAB23W	

■ヒートポンプユニット設置工事部材 ○=条件により準備(選択部材)

●=必要部材

	÷17 +1 -5	
	部材名。	と品番
1	○置台(選択)	
	室外機置台 (30 cm)	CZ-UD14-C
	中背高置台 (50 cm)	CZ-UD17-C
	高脚置台 (80 cm)	CZ-UD16-C
	樹脂置台 (10 cm)	CZ-UB4-C
2	○室外機転倒防止金具	CZ-ZY3K
3	○室外機吹出グリル(風向調整板)	CZ-UF011-C
4	○室外機屋根	CZ-UY27-C

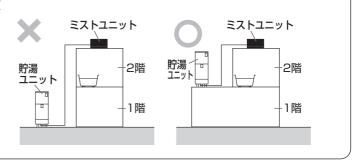


1. 据付け場所

- ●下記の条件を満足する場所に、お客様の同意のもとで据付け工事を行ってください。
 - ●貯湯ユニットおよびヒートポンプユニットと建物のすき間寸法は、各都市の火災予防条例準則に準拠すること。
 - ●湿気の多い場所、火気・引火物の近くを避けること。
 - ●水が流出しても支障がなく、防水・排水ができること。
 - ●最低気温が-10 ℃以下となる場所は避けること。
 - ●搬入搬出、配管工事、保守点検、性能維持のため、周囲にスペースを確保すること。
 - ●排出されるドレン水が排水できること。
 - ●ヒートポンプユニットは運転時に運転音や振動を発生します。また、空気吹出口からは冷風が出てきます。 隣家・寝室等を配慮した据付け場所を選定すること。
 - ●ヒートポンプユニットは風诵しのよい場所に据付けること。
 - ※海岸地域、硫化ガス成分が多い地域、機械油などの油分の多い場所ではヒートポンプユニットの寿命は 短くなることがあります。

●ミストユニット(21ページ)据付け時のご注意

ミストユニットの2階設置はできません。 ただし貯湯ユニットと同一階の設置は可能です。



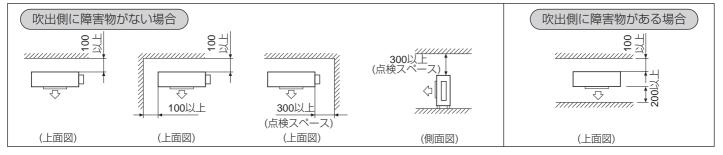
3 据付け工事 (つづき)

●据付け工事には下記のスペースが必要です

■ ヒートポンプユニットの据付け所要スペース

- ●据付け場所に余裕があれば、効率の良い運転のためにできるだけ広い寸法をお取りください。
- ●吹出側に対して前・後・左・右・上・下のうち少なくとも3方向を開放し、通風路を確保してください。
- やむをえず2方向しか開放できない場合、沸き上げ能力が低下する場合があります。
- ●ヒートポンプユニットの吸込口および吹出口周辺に壁などの障害物がある場所に据付ける場合、下記パターンに従ってください。

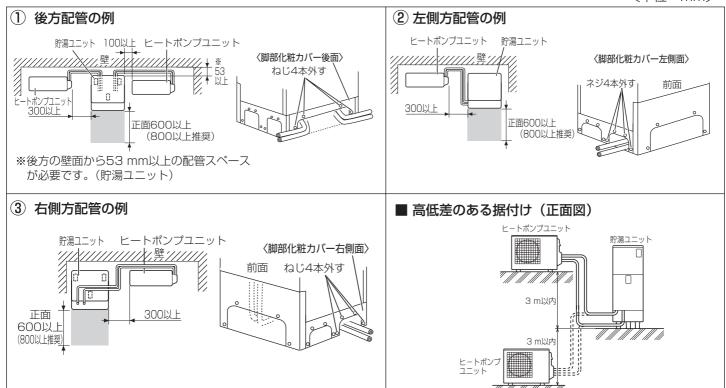
(単位:mm)



■ ヒートポンプ据付け例(ヒートポンプユニットと貯湯ユニット間のスペース)

- ●ヒートポンプユニット循環配管セットおよび脚部化粧カバー使用の場合
- ●脚部化粧カバーの配管取り出し口のふたを外して使用してください。

〔単位:mm〕



- 注)●据付け所要スペース以外に本体の搬入・搬出ができるスペースおよび通路を確保してください。
 - ●天板を外すスペースとして上面300 mm以上必要です。(貯湯ユニット、ヒートポンプユニット共)

下記のことは必ずお守りください。

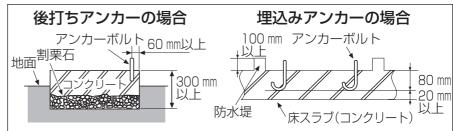
- ●積雪地域ではヒートポンプユニットを高脚置台(品番:CZ-UD16-C)の上に据付け、室外機屋根(品番:CZ-UY27-C)を設けてください。
 - ヒートポンプユニット底面が地面より750 mm以上となるよう設置工事を行い、アンカーボルト固定など転倒防止を行ってください。

空気吸込口、空気吹出口が積雪で閉塞したり、天板に積雪すると故障の原因となります。

- ■風の強い場所では、必ず脚部化粧カバーを取り付けてください。(配管の凍結防止対策)
- ●配管にはヒートポンプユニットから出る風を当てないようにしてください。
- ●テレビ、無線機等のアンテナはヒートポンプユニットより3 m以上離してください。

2. 据付け工事

- タンクが満水になると、重くなります ので、強度が十分で水平な床面、また は基礎工事(コンクリート床)を行っ て設置してください。
- 積雪地や塩害地では、貯湯ユニットに 小屋がけしてください。
- 2階以上の場合は、貯湯ユニット天板を 振れ止め金具で固定してください。

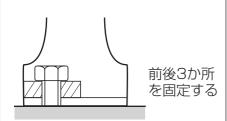


- ●屋内に据付ける場合は必ず100 mm以上の防水堤を設けてください。 また、適切な排水工事を行ってください。
- •コンクリートの圧縮強度は18.3 MPa{180 kgf/cm²}以上

■ 貯湯ユニットのアンカーボルトセット(別売部材)および振れ止め金具による施工方法 床材・壁材に合わせて施工してください。

φ13 (M10アンカーボルト用) 壁用





- 貯湯ユニットの転倒を防止する ため、脚(3か所)をM12アン カーボルトで固定してください。
- アンカーボルトの引抜強度は 12000 N以上必要です。

木質床への設置

● 木質床へ設置する場合は木質床 用アンカーボルトで固定し、さ らに天部を固定金具で固定して ください。

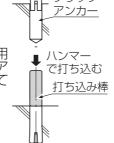
メネジアンカーの施工方法

①コンクリートドリルで穴を開ける。 ø16.5 (M12アンカーホルト用) 親. . .





④打ち込み棒を用い、グリップアンカーを叩いて固定する。



貯湯ユニット上部固定の施工方法



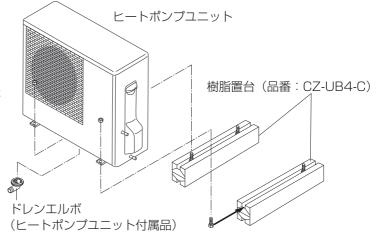
- ●引抜強度が4900 N以上に耐える 壁または桟を設けてください。
- ●アンカーボルトの引抜強度は 2450 N以上になる施工をしてく ださい。

下記のことは必ずお守りください。

●壁面へのネジ固定は、ネジが壁中のラス網と電気的に絶縁した状態で行ってください。ネジとラス網との接触部が過熱するおそれがあります。

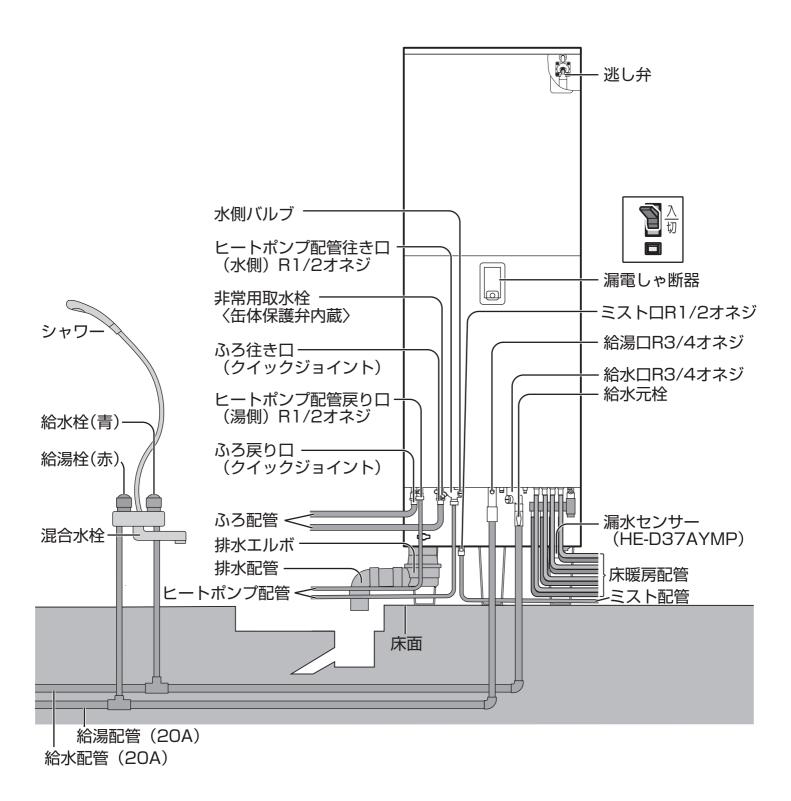
ヒートポンプユニット据付け時の注意

- 必ずヒートポンプユニットのドレン水の排水工事を 行ってください。(13ページ)
- 屋外、床置きにて据付けしてください。
 - ・水準器を使用して、ヒートポンプユニットの前後 左右の水平を確かめて据付けてください。
 - 傾くと、ドレン水が底面から漏れてきます。
- ヒートポンプユニットの脚は樹脂置台(品番: CZ-UB4-C)(耐荷重: 1個あたり950 N {97 kgf} 以上)などに固定してください。



4 給水・給湯・排水配管工事

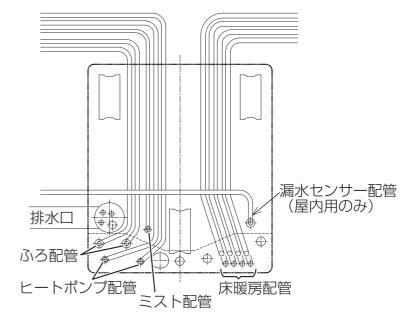
標準配管例



配管の数が多いため必ずしもご希望の方向に配管を取り出せるとは限りません。 下記の施工例を参考に配管してください。

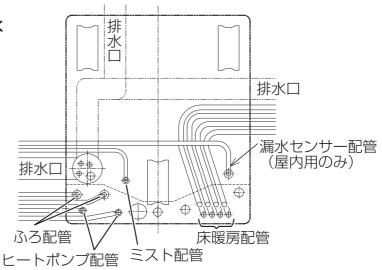
施工例 ① 後出し 左排水

●配管をすべて後方向に取り出した場合、排水 口(排水エルボ使用時)は左側のみに限定さ れます。



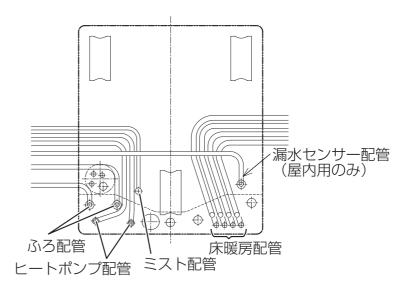
施工例② 左右出し 後・左右排水

- ふろ配管とヒートポンプ配管を真横から取り 出す場合、脚部化粧カバーは取り付けできま せん。
- ●排水配管は左右後へ取り出し可能です。



施工例 ③ 左右出し 直下排水

●脚部化粧カバーを取り付け、左側へ配管する場合、排水エルボは取り付けできません。 排水エルボを使用せずに直下に排水口を設け 排水してください。



4 給水・給湯・排水配管工事 (つづき)

■給水・給湯・排水配管部材

●=必要部材

○=条件により準備(選択部材)

	1H-3 - 1H-03 - 31 - 3 - H-2 - H-1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	0 777777 0 777777	
	部 材	備考	
1	○給水側止水栓(給水元栓) AD-HESB66A		20A・Rc3/4×G3/4 ヒートポンプユニット循環配管セットおよびヒートポンプユニット継手・バルブセットに同梱されています。(14,15ページ)
2	○給水給湯配管		現地調達してください。
3	○排水エルボ	AD-HEHL01	φ60
4	○漏水センサー配管		屋内用に必要です。現地調達してください。

1. 給水配管・給湯配管

- **給湯配管を確認してください**。老朽化している場合は使用しないでください。配管より水漏れするおそれがあります。 (入れ換えのとき)
- 給湯配管は銅管をご使用ください。
- ●給水管は銅管または合成樹脂内面処理鋼管などをご使用ください。
- 一般の水道用硬化塩化ビニル管(HI管・VP管)を使用しないでください。
- 耐熱硬質塩化ビニル管 (HT管) を接着接続した場合、接着剤が貯湯ユニット内部品に付着しないよう硬化した後に通水してください。
- 配管接続部のシール材は耐熱、耐食性のある材料を使用してください。
- 給水元栓(給水側止水栓 品番:AD-HESB66A)は、必ず設けてください。長期間使用しないときの水抜き、タンク内の掃除のとき必要です。
- 給水圧力は200 kPa以上でご使用ください。水圧が低いと十分に能力を発揮することができません。
- 高水圧地区や給水圧力が500 kPaを超える場合は戸別給水用減圧弁を設けてください。
- 漏水センサー配管は20Aの耐熱硬質塩化ビニル管 (HT管) を使用し、フレキ管は使用しないでください。 (万一の水漏れでのあふれ出し防止)

2. 排水配管

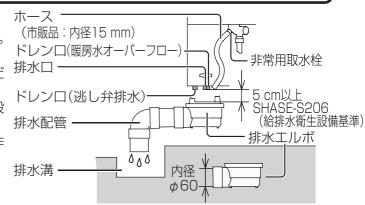
- ●必ず間接排水工事を行ってください。
- ●排水量は25 L/分を確保してください。

下記のことは必ずお守りください。

- ●90°C以上の耐熱性と耐食性を有する材料(耐熱硬質塩化ビニル管・HT管以上)で配管してください。
- ●<u>浄化槽、下水口へ排水配管を落とし込む場合</u>、トラップマスを使用してください。下水ガスによって排水配管および製品を腐食し、故障する場合があります。トラップマスは排水口直下または排水配管出口に取り付けてください。
 - ※二重封水(トラップ)はしないでください。(水が流れなくなります)

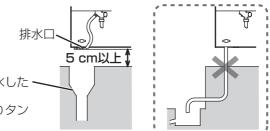
排水の処理

- ●排水口、ドレン口は排水エルボを設け排水溝へ導いてください。 (膨張水などが排出されます)
- ●排水口、ドレン口と排水エルボの距離を5 cm以上離してくだ 排水口・ さい。(タンクが負圧になった時の汚水の逆流防止のため) ポルシア
- ドレンロ先端から膨張水の確認がしやすい場所に排水溝を設けてください。(逃し弁の点検のため)
- ●非常用取水栓(缶体保護弁内蔵)より出る水(缶体保護弁作 動時のみ)をホースで排水エルボに導いてください。



下記のことは必ずお守りください。

●排水口から直接下方へ排水配管を延長しない。



- ●排水配管の下方への延長は間接排水した 後、延長してください。
 - ●直接下方に延長すると、負圧によりタン クが破損するおそれがあります。

5 ヒートポンプユニット配管工事

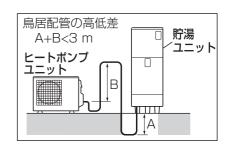
● ヒートポンプユニットと貯湯ユニットの配管を正しく接続してください。

貯湯ユニット「HP往き」(水側)とヒートポンプユニット下側接続口(水側)を接続し、 貯湯ユニット「HP戻り」(湯側)とヒートポンプユニット上側接続口(湯側)を接続してください。

ヒートポンプ配管の接続を間違えるとヒートポンプ給湯機が停止します。

- ツインチューブ配管は不可です。それぞれ独立したシングル配管をご使用ください。 (ツインチューブを使用すると、往き管、戻り管の間で熱交換して正常な沸き上げ運転ができません)
- 配管長・曲がり・断熱材の厚み

	配管長		5 m以下(片道)	
標準配管の場合	曲がり		5か所以内(片道)	
	断熱材の厚み		10 mm以上	
	配管長		15 m以下(片道)	
最大配管の場合	曲がり		6か所以内(片道)	
取入配官の場口	断熱材の厚み	屋外	20 mm以上	
	国際的の序の屋		10 mm以上	



- ・高さ3 m鳥居配管 1 山まで可能です。 (右図)
- ・ヒートポンプユニットおよび貯湯ユニットの各接続口は、確実に断熱してください。
- ・ドレン水は必ず排水溝に流してください。冬季は凍結により歩行時に滑るおそれがあります。
- 水側バルブはヒートポンプ配管往き口にあります。(工場出荷時は「開」になっています)

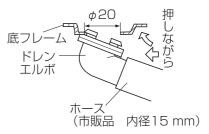
樹脂管配管を行う場合

下記のことは必ずお守りください。

- ヒートポンプユニット配管用架橋PE管には指定品以外は使用しないでください。
- 架橋PE管は断熱材などで必ず保護してください。太陽光線などの紫外線により、劣化し、水漏れします。 (接続部分等、絶対に露出しないでください)
- ヒートポンプユニットの配管には、ふろ用樹脂管を使用しないでください。耐熱性が低いため、変形して水漏れ するおそれがあります。

■ヒートポンプユニットのドレン工事

- 付属のドレンエルボを図のように取り付け、ホースを接続してください。
- ドレンエルボをヒートポンプユニットの下穴に取り付けてください。 ただし、凍結のおそれがある地域ではドレンエルボを使用しないでくだ さい。下部に排水溝、またはホッパーを設けて、凍結による排水経路の 閉塞を防止してください。ドレン水が凍結し、沸き上げ運転に支障をき たす場合があります。
- ホースは下り勾配にし、波うちがないように引き回してください。



※ドレンエルボ取り付け部は、ヒートポンプユニット底面後部にあります。(6ページ)

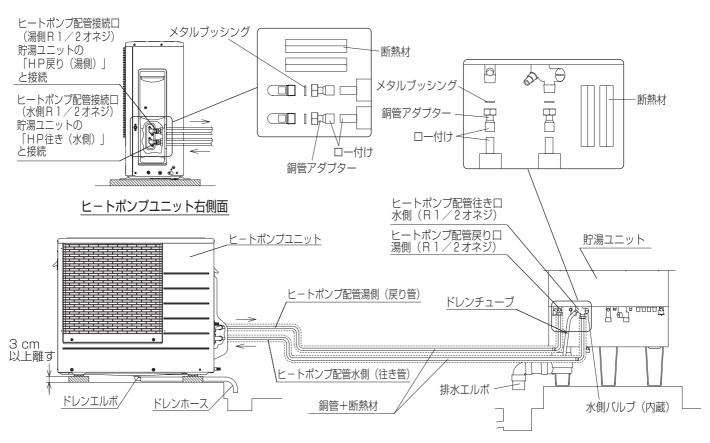
5 ヒートポンプユニット配管工事(つづき)

【銅管配管例】

●=必要部材

○=条件により準備(選択部材)

_ L:	91666771			● 一 必 安 即 的	、ソ学開(選が即的)
	部 材 名 と 品 番				
	銅管配管5 m以下の場	合		銅管配管15 m以下の	場合
1	●ヒートポンプユニット循環配管セッ	ト(選択)	1	○ヒートポンプユニット継手・バルフ	ブセット(選択)
	排水エルボ付 排水エルボなし	AD-HEHS13CE AD-HEHS13CN		排水エルボ付 排水エルボなし	AD-HETS13CE AD-HETS13CN
	l I	4個 1個 L400 4個		(同梱部品) 給水側止水栓 銅管アダプター ドレンチューブ 断熱材 メタルブッシング	4個 1個 L400
	3心VVFケーブル	「11.電気工事」参照 	2	○ 排水エルボ(単体) · AD-HETS13CEには同梱され	AD-HEHL01 ています。
			3	○銅管 φ12.7×50 m	AD-HECP0350
2	○排水エルボ(単体)	AD-HEHL01	4	○断熱材(選択)	
	・AD-HEHS13CEには同梱され ⁻	ています。		断熱材 t10×2 m 断熱材 t20×2 m 断熱材 t10・エルボ 断熱材 t20・エルボ	AD-DNPF-S10 AD-DNPF-S20 AD-DNPF-L10 AD-DNPF-L20

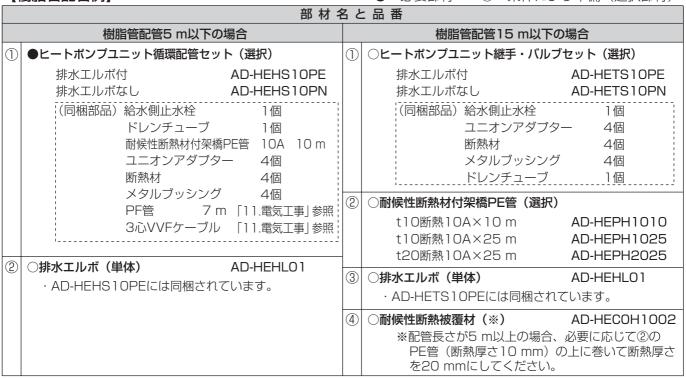


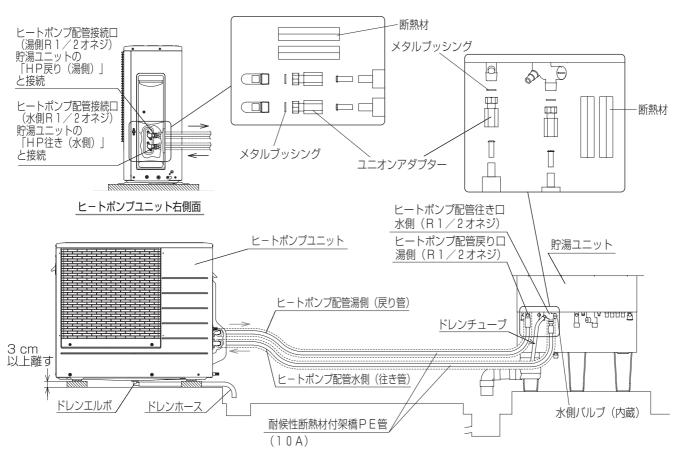
配管長		5 m以下(片道)	15 m以下 (片道)
曲がり		5か所以内(片道)	6か所以内(片道)
断熱材の厚み	屋外	10 mm以上	20 mm以上
西京(内の)字の	屋内	TOTIIIII	10 mm以上

【樹脂管配管例】

●=必要部材

○=条件により準備(選択部材)





配管長		5 m以下(片道)	15 m以下(片道)
曲がり		5か所以内(片道)	6か所以内(片道)
断熱材の厚み	屋外	10 mm以 F	20 mm以上
とは、	屋内	ТОПШИД	10 mm以上

6 ふろ配管工事

1. 浴そうの穴あけ

●浴そう穴径……直径 50 mm 1か所

●浴そう穴あけ位置……底面より100~150 mm

(穴の中心からRじまいまでの寸法は45 mm以上)

※取付位置が高いと、お湯はりの最少湯量(100 L)が設定できません。場合によっては、お湯があふれることがあります。

| φ 50 | 45 以上 | 100~150% | (標準寸法)

〔単位:mm〕

2. ふろ配管工事

- ●ふろ配管は被覆銅管または耐熱樹脂管を使用してください。(耐熱、耐食性を有する材料を使用すること)
- ●酸性水地域でご使用の場合、ふろ配管に耐熱樹脂管を使用されることをおすすめします。
- 樹脂管は断熱材などで必ず保護してください。(露出すると太陽光線などの紫外線により劣化し、水漏れします)
- ・樹脂管は断熱材の上から凍結予防ヒーターを巻いてください。
- ふろ配管の種類、材質、長さ、曲がり数は下表です。ふろ配管は10 mm以上の断熱材で覆ってください。
- ●フレキ管は配管接続部の位置ずれを吸収する場合のみに使用してください。長くなると循環水量が少なくなります。

配管の種類、材質	最大配管長さ(片道)	最大配管曲がり数(片道)	断熱材の厚み
耐熱樹脂管 (13A 内径φ12.8以上)	15 m	10曲がり	
被覆銅管(シングルチューブ)15A(φ15.88)	15 m	10曲がり	10 mm以上
被覆銅管(ツインチューブ)10A(φ12.7)	5 m	3曲がり	

●銅管サイズは「JWWA H101規格(水道用銅管)」の数値です。

3. ふろ接続アダプター取付工事

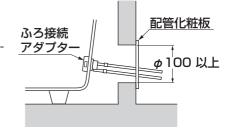
(詳細はふろ接続アダプターの工事説明書参照)

- ふろ接続アダプターの往き口、戻り口に配管を接続 した後、下記の手順で取り付けてください。
- ①アダプターの吸込口キャップ、浴そうフィルター、 固定ネジを外す。
 - ●浴そうフィルターは、吸込口キャップを固定して 浴そうフィルターを左に回すと外れます。
- ②保持棒を接続ボディーにねじ込み (左ネジ)、取付穴に引っ掛ける。
- ③浴そうの内側から、保持棒を引き寄せ接続ボディーに固定ネジをねじ込む。
 - ※EFパッキン、Wパッキン、シートも必ず取り付けてください。
- ④保持棒を外し、吸込口キャップ、浴そうフィルターを取り付ける。
- ●吸込口キャップの「上」が最も上方になる位置で固定ネジにねじ止めしてください。

固定ネジ Wパッキン 浴そう アゆ50 mm EFパッキン 接続ボディー 接続ボディー 接続 ボディー 接続 ボディー を持棒 ボディー マール面 保持棒 ボディー マール面 保持棒 ボディー マール面 保持棒 ボディー マール アート Wパッキン

4. 配管後の仕上げ

●工事完了後は右図のように専用別売部材の配管化粧板(品番: AD-3700GT-MまたはAD-3700GT-L)で仕上げてください。(点検口兼用)



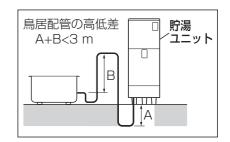
5. ふろ回路の水漏れ検査

- ふろ回路系は専用の漏れ検査治具 (品番:AD-G381-Z) で漏れ検査を行ってください。 (ふろ回路系に漏れがあると正確な水位検出ができません)
- ※漏れ検査での加圧作業は、圧力を上げ過ぎないように注意してください。故障の原因となります。

水圧: 200 kPa以下のこと 空圧: 100 kPa以下のこと

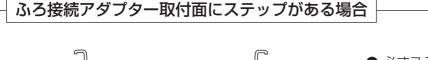
お願い

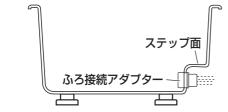
- ふろ接続アダプターは必ず無極性の専用別売部材をご使用ください。
- 貯湯ユニット設置面から浴そうあふれ線までの高さは上方4 m以内、下方ふろ接続アダプター中心まで1.5 m以内としてください。(25ページ)
- ●階下へのふろ配管はできません。
- ●鳥居配管の高低差はトータル3 m以内にしてください。鳥居配管は1山まで 可能です。(右図)
- ●必ずふろ配管の水漏れ検査をしてください。配管に漏れがあると正確な水位検出ができません。
- ふろ配管の途中にフィルターを取り付けないでください。 短期間でフィルターがつまり、お湯が流れなくなります。



■ステップ付き浴そうを使用する場合は

ふろ接続アダプターからのお湯が浴そう内部で循環しやすいように下記のように取り付けてください。





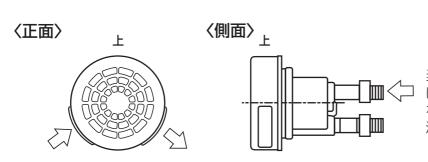
必ずステップ面より下にふろ接続アダプターを取り付けてください。 ステップ面より上に取り付けると、お湯があふれたり温度むらが発生するおそれがあります。

ふろ接続アダプター取付面の側面にステップがある場合



● 必ずステップの反対側にお湯が吹き出すように取り付けてください。 ステップ側にお湯が吹き出すと、温度むらが発生するおそれがあります。

■ふろ接続アダプターの方向について



当社専用別売部材の無極性アダプターは、中心に近い接続口に、ふろ往き管を接続すると正面から見て右側からお湯が吹き出します。

6 ふろ配管工事 (つづき)

■ふろ配管部材

【ふろ配管共通】

●=必要部材 ○=条件により準備(選択部材)

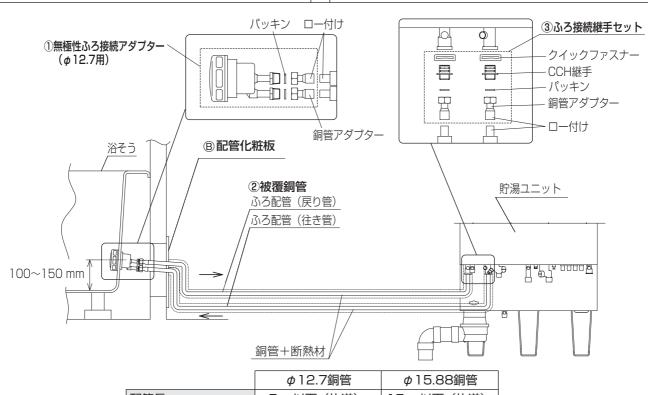
	部;	材名と品番	備 考
(A)	○厚肉浴槽用ふろアダプター交	換部品セット(選択)	
	20~35 mm	AD-G381-X35	
	35~55 mm	AD-G381-X55	
B	○配管化粧板(選択)		
	2分割タイプ □300	AD-3700GT-L	
	2分割タイプ □200	AD-3700GT-M	
0	○漏れ検査治具	AD-G381-Z	

【銅管配管例】

●=必要部材

○=条件により準備(選択部材)

		部材名	3 2	二品番
	銅管配管5 m以下の場合	ì		銅管配管15 m以下の場合
1	ショート・ストレート φ 12.7用 A (厚肉浴槽用) A	(接続継手付) AD-G381-SF AD-G381-SF-B	1	○無極性ふろ接続アダプター(選択)(接続継手付)ショート・ストレートφ15.88用 AD-G381-SF5(厚肉浴槽用) AD-G381-SF-A
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	AD-G381-LF AD-G381-LF-B		ショート・横出しφ15.88用 AD-G381-LF5 (厚肉浴槽用) AD-G381-LF-A
2	, ツインチューブφ12.7×25 m Α	AD-3012H3S10 AD-3012H3S25 AD-3012H3S50	2	○被覆銅管 シングルチューブφ15.88×25 m AD-3015H3M-B
3	● ふろ接続継手セットφ12.7銅管用 A (同梱部品)CCH継手 銅管アダプター クイックファスナー パッキン	AD-HEQJ13C 2個 2個 2個 2個	3	○ふろ接続継手セットφ15.88銅管用AD-HEQJ15C(同梱部品) CCH継手2個銅管アダプター2個クイックファスナー2個パッキン2個



	φ 12./銅管	φ 15.88銅管
配管長	5 m以下(片道)	15 m以下(片道)
曲がり	3か所以内(片道)	10か所以内(片道)
断熱材の厚み	10 mm以上	

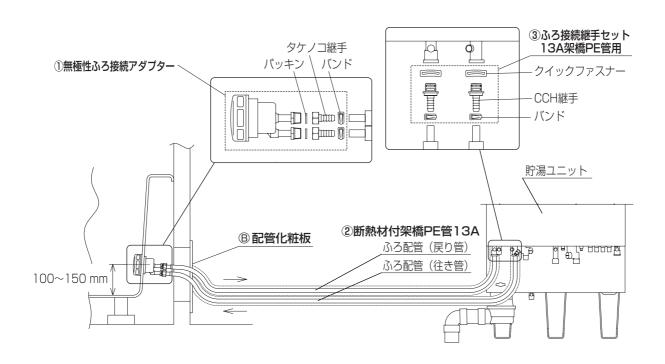
【樹脂管配管例】

●=必要部材 ○=条件により準備(選択部材)

	部材名と品番		備考		
	架橋PE管配管(13A)				畑 ち
1		AD-G381- ST3 AD-G381-LT3	タケノコ継手 バンド パッキン	2個 2個 2個	
2		AD-HWPE350D AD-HWPE310D			
3	● ふろ接続継手セット13A架橋PE管用 (同梱部品) CCH継手 バンド クイックファスナー	2個 2個	1セット必要です	- o	

下記のことは必ずお守りください。

● 架橋PE管は断熱材などで必ず保護してください。**太陽光線などの紫外線により、劣化し、水漏れします**。 **(接続部分等、絶対に露出しないでください)**



配管長	15 m以下 (片道)
曲がり	10か所以内(片道)
断熱材の厚み	10 mm以上

6 ふろ配管工事 (つづき)

■ユニットバス配管部材

●=必要部材

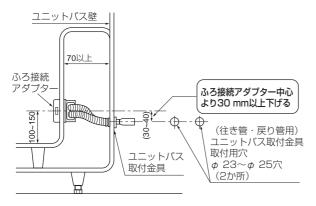
○=条件により準備(選択部材)

	部材名	と品番	備 考
1	○ユニットバス取付金具(選択)		
	S型・G1/2×φ12.7用	AD-G370-US	2セット入り
	S型・G1/2×φ15.88用	AD-GWP19-SW	2セット入り
	L型·G1/2×φ12.7用	AD-G370-UL	2セット入り
	L型・G1/2×φ15.88用	AD-GWP19-LW	2セット入り
2	○フレキ管 (15A)		現地調達してください。
3	○タケノコ継手セット13A用	AD-HECO4TTS	13A架橋PE管用・2個入り

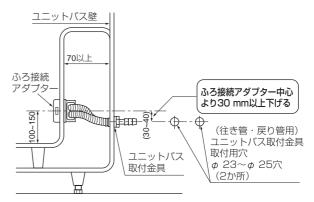
- ●ユニットバスは水漏れ防止のため、「防水パン式」を推奨します。
- ユニットバス壁と浴そう間の寸法は70 mm以上必要です。

■ ユニットバス壁への穴あけ

〈銅管配管の場合〉



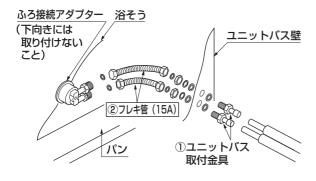
〈樹脂管配管の場合〉



ふろ接続アダプター取付け例

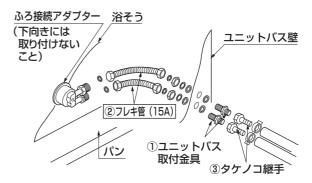
〈銅管配管の場合の設置工事例〉

ふろ接続アダプターは(品番: AD-G381-LH)を使用してください。



〈樹脂管配管の場合の設置工事例〉

● ふろ接続アダプターは(品番: AD-G381-LH)を使用してください。



お願い

●ふろ配管の途中にフィルターを取り付けないでください。(短期間でフィルターがつまり、お湯が流れなくなります)

7 ミスト配管工事

■ミスト配管部材

●=必要部材

○=条件により準備(選択部材)

=		<u>~</u>		1 1113 (7—37 (1-1 1 3 7
	部本	オ名と品番		備考
	●給排水部材セット(選択)	隠ぺい部 排水用 洗い場 洗い場 治水配管長:15 m 給水配管長:15 m 給水配管長:8m 給水配管長:8m 給水配管長:15 m 給水配管長:15 m 給水配管長:25 m	AD-HE1MB108 AD-HE1MB115 AD-HE1MB208 AD-HE1MB215 AD-HE1MB508 AD-HE1MB515 AD-HE1MB525	②③は同梱されています。
2	○給水部材セット(選択)	給水配管長 : 8m 給水配管長 : 15 m 給水配管長 : 25 m	AD-HE1MS08 AD-HE1MS15 AD-HE1MS25	
3	○ミスト用信号線(選択)	10 m 17 m 27 m	AD-HE1ML10 AD-HE1ML17 AD-HE1ML27	
4	○止水栓(ミスト配管を行わない	いとき)		現地調達してください。

ミストユニットの接続

ミスト配管の接続

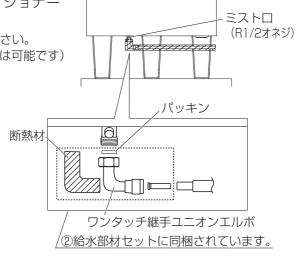
〈ミスト機能付バスルームコンディショナー〉

品 番

FY-28UST1HP (3室換気タイプ) FY-28US1HP (1室換気タイプ) ※バスルームコンディショナー は別売品です。

- ●バスルームコンディショナー側の接続は、機器の工事説明書に従ってください。
- **ミストユニットの2階設置はできません**。(貯湯ユニットと同一階での設置は可能です)
- パナソニックエコシステムズ(株) 取扱い品です。
- ●配管長・曲がり・断熱材の厚み

	配管長		8 m以下
標準配管の場合	曲がり		5か所以内
	断熱材の厚み		10 mm以上
	配管長		15 m以下
最大配管の場合	曲がり		6か所以内
取入癿目の場口	断熱材の厚み	屋外	20 mm以上
	西京的の字の	屋内	10 mm以上

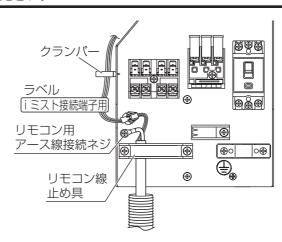


下記のことは必ずお守りください。

- ミスト配管用架橋PE管には指定品以外は使用しないでください。
- 架橋PE管は断熱材などで必ず保護してください。太陽光線などの紫外線により、劣化し、水漏れします。
- ミスト配管は、凍結のおそれがある場合、断熱材の上から凍結予防ヒーターを巻いてください。
- ミスト配管を行わないときは止水栓(現地調達)をしてください。

ミスト用信号線の接続

- リモコン接続の手順(31ページ)と同時に行ってください。
- ①ミスト用信号線を結線する。
- ②ミスト用信号線のアースリード線をリモコン用アー ス線接続ネジに固定する。
- ③リモコン線止め具で固定する。
- ※ミスト用信号線は、アースリード線付側を貯湯ユニットに接続してください。 配線工事前に必ずお確かめください。



8 床暖房配管工事

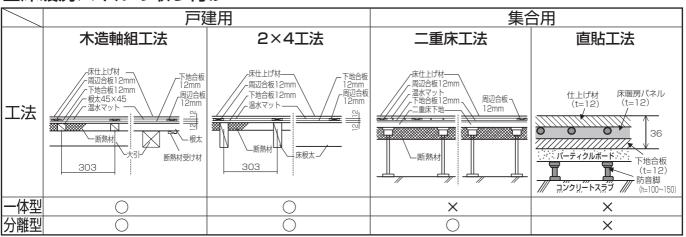
■床暖房配管部材

●=必要部材 ○=条件により準備(選択部材)

	部 材 名 と 品 番			備 考
1	●断熱ペア連絡管(選択)		MIA3101	10A 25m
			MIA3100	10A 10m
			MIA2072	7A 20m
			MIA2070	7A 10m
2	●戻りヘッダーセット	(同梱部品) ヘッダー本体 1個 クリップ大 1個 CH止水栓 6個 クリップ小 8個	MIA340	4P
3	●CHジョイント(選択) (パイプバンド付)		MIA230 MIA2307	10A 8セット入り 7A 8セット入り

[※]床暖房パネルおよび床暖房パネル側の配管部材は、パナソニック電工(株)電化建材(事)取扱い品をご使用ください。

■床暖房パネルの取り付け



- ●合板以外の下地の場合、目すきが大きくなる可能性があります。
- ●床暖房パネルを直貼工法(集合住宅等)にて施工しないでください。

■施工前の注意点

- ●見積・積算時のプランや配管長さに変更ないか確認してください。 変更があるとパネル配置ができなくなったり、部材が不足したりします。
- ●貯湯ユニットから暖房配管の入管場所・方法などは事前に建築会社などに確認してください。 基礎から住宅に入管する工事は、背筋を傷つけて基礎の強度低下させないように、予め基礎工事時にスリーブを設けるなどの措置を施してください。
 - 1つの系統の配管に対し、直径約60 mmの貫通穴が必要です。
- 暖房配管には指定の断熱ペア連絡管をご使用ください。指定品以外では、暖房性能が出なかったり、電気代が高くなったり、湯切れしやすくなります。
- ●床下の断熱材は、下記指定のものをご使用ください。指定材料以外では、暖房性能が出なかったり、電気代が高くなったり、湯切れしやすくなります。

指定の断熱材

	断熱材の厚さ
グラスウール保温板24K	75 mm以上
グラスウール	65 mm以上
発泡ポリエチレンフォーム	60 mm以上
ポリエチレンフォーム	65 mm以上
硬質ウレタンフォーム	40 mm以上

床暖房の仕様および条件

1.1	***
床暖房適用畳数 (敷設畳数)	20畳まで(12畳まで)
床暖房往き口	2系統まで(4系統まで対応可能)
床暖房部屋数	2部屋まで(A/Bエリアの切り換え可)
床暖房循環水	水道水または不凍液
設置場所	次世代省エネルギー基準Ⅲ地域以南、 かつ外気最低気温-10 ℃以上の地域
	かつ外気取低気温ーTU U以上の地域
住宅断熱	次世代省エネルギー基準適合

■暖房配管に関わる据付制約

配管長:主管10Aの場合 片道総配管長32 m以下 主管7Aの場合* 片道総配管長40 m以下

ただし、17 m以下/1系統

枝管7A 片道総配管長 24 m以下

ただし、3 m以下/1回路

※主管10Aの場合 6回路以下/1系統

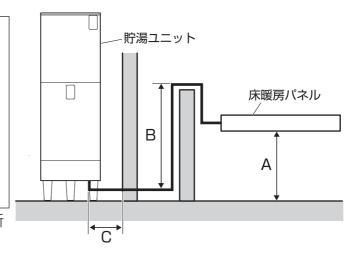
※主管7Aの場合 3回路以下/1系統

床暖房パネル高さ(寸法A):

貯湯ユニット設置面より−1 m ~ +4 m

鳥居配管(寸法B):3 m以下 屋側配管(寸法C):2 m以下

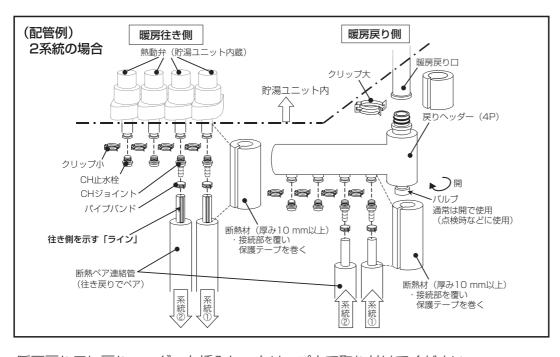
※床暖房パネルの階下が駐車場など放熱しやすい所には設置できません。



下記のことは必ずお守りください。

- パイプの切断、パイプのジョイント部材への接続は、本書や床暖房パネルの説明書に従ってください。パイプ にジョイント部材を差し込むと絶対に外れません。また、断熱ペア連絡管の長さや場所を間違えると接続ができなくなり、部材を新たに入手していただく必要があります。
- パイプがむき出しになっている部分やジョイント部材などは、断熱材を必ず巻いてください。 断熱材を巻かないと暖房性能が出なかったり、電気代が高くなったり、湯切れしやすくなります。
- 断熱ペア連絡管のパイプは、断熱材を覆った上から保護テープを巻いてください。 パイプは太陽光に当たると劣化し、漏水の原因になります。
- 断熱ペア連絡管が露出する個所は太陽光が当たらないように保護テープを巻いてください。 断熱材が劣化し、断熱が悪くなる場合があります。

1.貯湯ユニットとの接続

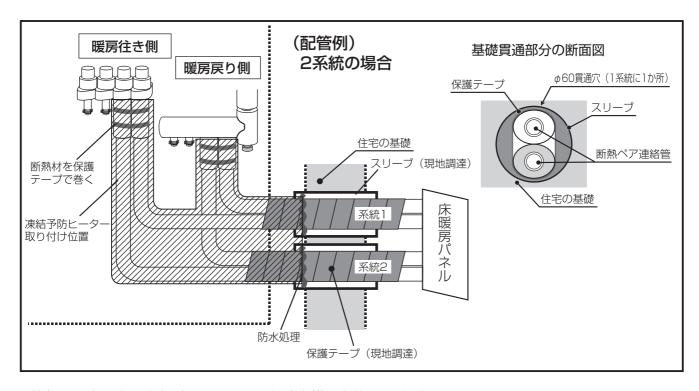


- ●暖房戻り口に戻りヘッダーを挿入し、クリップ大で取り付けてください。
- ●断熱ペア連絡管の「ライン入り」側を暖房往き、「ライン無し」側を暖房戻りに使用してください。

8 床暖房配管工事 (つづき)

- ●各系統につなぐ断熱ペア連絡管の長さを決め、切断した後、熱動弁や戻りヘッダーと接続するバイプを CHジョイント竹の子部の根元まで差し込み、竹の子の中央位置でパイプバンドで締めてください。
- 暖房往き側、戻り側の断熱ペア連絡管につけたCHジョイントを、熱動弁や戻りヘッダーの口に挿入し、 クリップ小で取り付けてください。
- 試運転のとき床暖房リモコンで暖房エリア設定に順番が必要になります。 熱動弁の順番 (右から何番目) とエリアを決めて記録しておいてください。
- ●系統の区別がつくように往きと戻りの順番を合わせてください。
- ●使用しない系統は、CH止水栓を熱動弁や戻りヘッダーの口に挿入し、クリップ小で取り付けてください。
- 熱動弁や戻りヘッダーとの接続部は断熱材(厚み10 mm 以上)で覆い、保護テープを巻いてください。 暖房回路の水抜き栓(3か所)は必ず露出させてください。(36ページ)

2.床下内への配管引き込み



- ◆入管部より床下内に水を引き込まないよう防水措置を施してください。
- ●断熱ペア連絡管の断熱材部分が露出する個所は保護テープを巻いてください。
- ●断熱ペア連絡管の曲げはR150以下にしないでください。
- ●引き込み以降は床暖房パネルの施工方法に従ってください。

〈床暖房配管に凍結のおそれがある場合〉※循環液が不凍液の場合は不要です。

● 暖房配管に凍結予防ヒーターを巻いてください。 ただし、耐熱樹脂配管には直接ヒーターを巻くことはできません。断熱材の上から巻いてください。 作業しやすくするため、配管接続の前に凍結予防ヒーターを巻くことをおすすめします。

9 特殊配管工事

■特殊配管工事部材

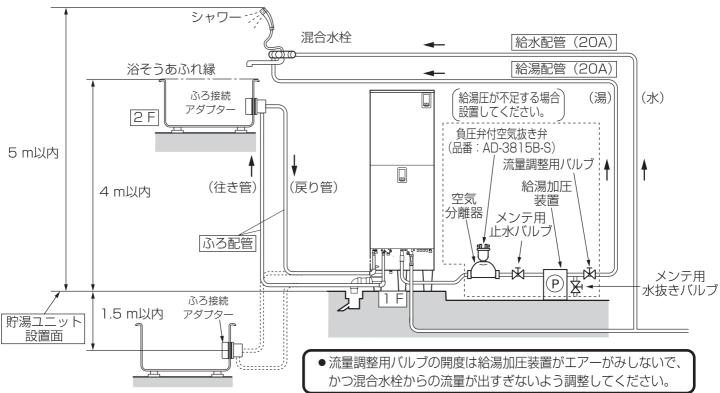
●=必要部材 ○=条件により準備(選択部材)

	部本	オ 名 と 品 番	備考
(]	○給湯加圧装置 (選択)		給湯圧が不足する場合、設置してください。
	出力 50 W	PH-203GT05	
	出力100 W	PH-203GT1	
(2	○負圧弁付空気抜き弁	AD-3815B-S	階下給湯時、給湯加圧装置使用時に必要です。
(3	○空気分離器 1/2×3/4	AD-3815/20C	負圧弁付空気抜き弁使用時に必要です。

2階 給湯・ふろ配管例

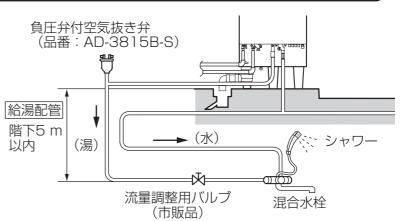
● 階下、3階以上のふろ配管はできません。

- 給湯加圧装置は必ずテラル (株) 製(品番:PH-203GT05,PH-203GT1)を使用し、給湯加圧装置の工事説明書に従ってください。
 - 給湯配管には負圧弁付空気抜き弁(品番:AD-3815B-S)、メンテ用止水バルブ、メンテ用水抜きバルブ、流量調整用バルブを取り付けてください。
- 給湯加圧装置(品番:PH-203GT)を使用する場合は、タンクの破損防止のため、必ず負圧弁付空気抜き弁 (品番:AD-3815B-S)を取り付けてください。
- 給水圧は200 kPa以上必要です。
- 貯湯ユニット設置面より、浴そうあふれ線までの高さは上方4 m以内、下方ふろ接続アダプター中心より 1.5 m以内としてください。



階下給湯配管例

- 給湯配管は階下5 mまでとしてください。
- 給湯配管には、タンクの破損防止のため、必ず負圧弁付空気抜き弁(品番: AD-3815B-S)を 給湯配管取り付けてください。 階下5 m
- 給湯配管に必ず流量調整用バルブ(市販品)を 取り付けてください。

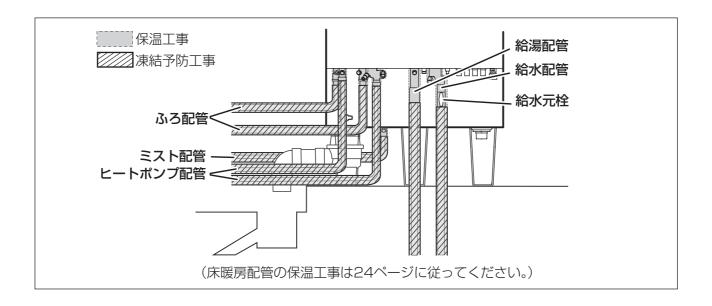


10 保温工事・凍結予防工事

■凍結予防工事部材

●=必要部材 ○=条件により準備(選択部材)

	部板	付名と品番	備考
1	○凍結予防ヒーターセット	AD-HEDF01	貯湯ユニット内部用 貯湯ユニット内の給水・給湯部品の凍結を 予防します。(ヒーター:約20 W)
2	○凍結予防ヒーター		貯湯ユニット外部配管に巻きます。(市販品) 外部配管の凍結を予防します。



1. 保温工事 上図の は保温工事が必要な部分を示しています。

- ●保温工事をする前に、現地接続作業によるゆるみや輸送時の接続部のゆるみなどが考えられますので配管工事完了後の水漏れ確認は、もう一度全系統のチェックをしてください。
- ●配管および配管構成部材は、十分保温工事をしてください。特に給水側は結露するおそれがありますので確実に行ってください。

ヒートポンプ配管は往き管、戻り管を独立して保温してください。

- ●配管の凍結は、漏水事故の原因となります。凍結のおそれのある地域では、水道用凍結予防ヒーターによる加温が必要です。2.凍結予防工事(27ページ)を参照し、工事を行ってください。
- ●風の強い場所では、必ず脚部化粧カバー(7ページ)を取り付けてください。

2. 凍結予防工事 左図の は凍結予防工事が必要な部分を示しています。

●保温工事をしてあっても周囲温度がO ℃以下になると配管は凍結します。機器や配管が破損する場合がありますので適切な凍結予防対策をしてください。

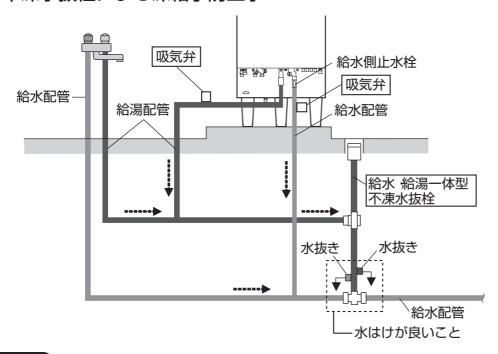
外部配管の凍結予防について

- ●凍結予防ヒーターは凍結のおそれがある配管すべてに巻いてください。
- 凍結予防ヒーターを巻く場合はヒーター同梱の「説明書」により施工してください。
- 凍結予防ヒーターは何本も使用しますので適当な位置にコンセントを設けてください。
- 凍結予防ヒーターは配管の温度を直接検出するタイプのものを使用してください。 推奨品:東京特殊電線 NFオートヒーター(自己温度制御タイプ)
- ●配管に水がない状態では絶対に凍結予防ヒーターに通電しないでください。
- ●給水元栓は必ず凍結予防ヒーターの巻き付けと保温を行ってください。
- ●凍結予防ヒーターを使用する場合は、凍結予防ヒーターに同梱の断熱材を使用してください。故障の原因になります。
- ●樹脂管配管の場合は、断熱材の上から凍結予防ヒーターを巻いてください。

貯湯ユニット内部配管の凍結予防について

冬場に風の強い地域や局所的に寒波の来る地域や山間部においては、貯湯ユニット内の配管が凍結し、機器や配管が破損する場合がありますので、別販の凍結予防ヒーターセット(品番: AD-HEDFO1)をご使用ください。取り付け方法については同梱の「説明書」をお読みください。

3. 不凍水抜栓による凍結予防工事



お願い

- ●配管システムによっては、貯湯ユニット側の給水配管の水が抜けない場合があるため、吸気弁を取り付けてください。(推奨品(株)光合金製作所 自動吸気弁 品番:LKS)
- ●水抜き部は、水はけ性を良くしてください。

111 電気工事

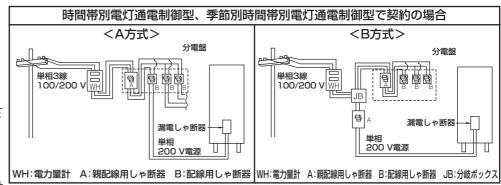
■電気工事部材

●=必要部材 ○=条件により準備(選択部材)

	部本	オ名と品番	備考
1	○VVFケーブル3心50 m	AD-HEVF-A50	ヒートポンプユニット循環配管セットに同梱
2	○PF管 50 m	AD-HECO2P50	(VVFケーブル3心:8 m、PF管:7 m)
3	○アース棒	AD-3200	
4	○電源電線		現地調達してください。

1.200 V電源の配線工事

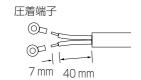
- ●「電気設備に関する技術基準」および「内線規程」に従って指定工事業者が行ってください。
- 電力契約は「時間帯別契約」または 「季節別時間帯別契約」としてくださ い。「深夜電力契約」はできません。
- この機種は昼夜200 Vが通電されます。
- 引込み配線方式(A方式、B方式) を確認していただき、これに合わせ た配線工事を行ってください。



■ 200 V電源電線および配線用しゃ断器(ブレーカー)の準備

		-
電源電線	配線用しゃ断	器定格
ϕ 2.6VVFケーブルまたは5.5 mm ² キャプタイヤケーブル電線	単相200 V	30 A

- 電源電線の端末は、必ず圧着端子を所定の圧着かしめ工具を用いてかしめてください。
- ヒートポンプ給湯機専用電源ブレーカー組込みの分電盤の場合は分電盤より直接配線 してください。



(圧着端子は、漏電しゃ断器に取り付けられています。

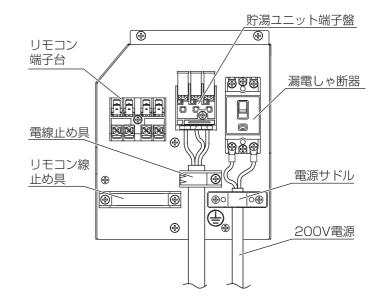
2. 電源配線工事手順

どの電力契約の場合でも電源配線接続は同じです。

● 電気温水器からの買い換え時は、必ず今までの電力契約を確認して配線してください。 (深夜電力契約をされていた場合は契約の変更が必要です)

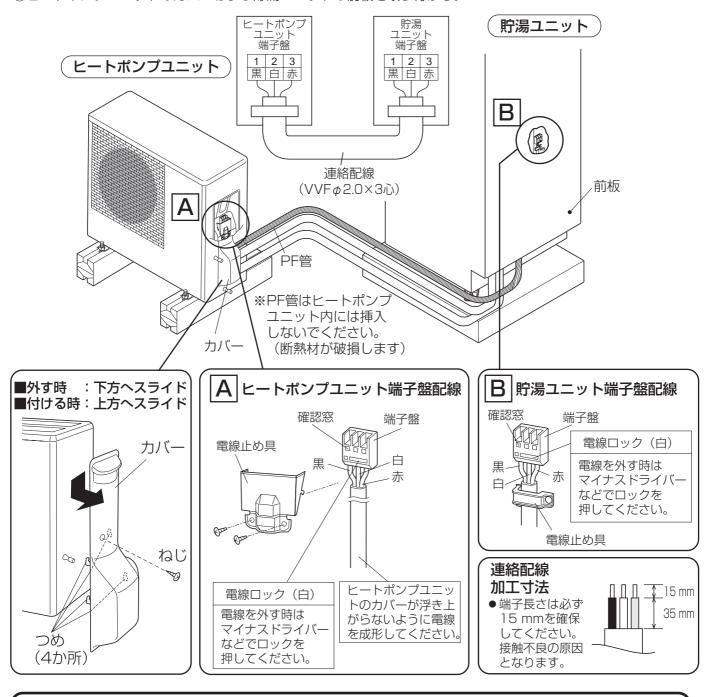
貯湯ユニットの電源電線工事

- ①貯湯ユニットの前板を外す。(下部のみ)
- ②漏電しゃ断器に電源電線の圧着端子をネジで固定する。 ゆるみがないように確実に締め付けてください。
- ③電源電線を電源サドルで固定する。



(貯湯ユニット・ヒートポンプユニットの連絡配線工事)

- ①連絡配線 (ϕ 2.0 3心VVFケーブル) を適切な長さに切断し、PF管に通す。
- ②電線両端の被覆をはがす。(下図)
- ③電線の色を確かめ、端子盤のそれぞれの挿入口より奥に当たるまで確実に差し込む。
- ④確実に電線が挿入されているか確認窓で確かめる。
- ⑤電線を引っぱり、抜けないことを確かめた後、電線止め具で電線を固定する。
- ⑥ヒートポンプユニットのカバーおよび貯湯ユニットの前板を取り付ける。



下記のことは必ずお守りください。

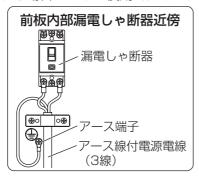
- ●端子盤の色(黒、白、赤)と連絡配線の色(黒、白、赤)が一致していることを確認してください。
- ●端子盤に連絡配線が確実に挿入され固定されていることを確認窓で確認してください。 (挿入不足のとき過熱して発煙、発火のおそれ)

| 電気工事 (つづき)

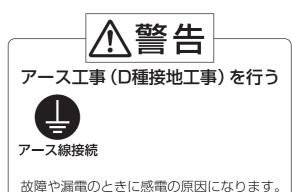
3. 貯湯ユニットのアース工事(D種接地工事)

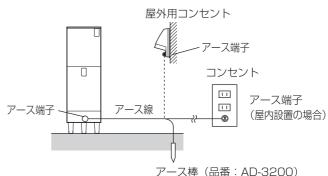
万一の感電事故防止のため、電気設備技術基準に基づき、必ず電気 工事士によるD種接地工事を行ってください。

- ガス管や水道管、電話や避雷針のアース回路、または漏電しゃ断器を入れた他の製品のアース回路には接続しないでください。
- 前板内部漏電しゃ断器下のアース端子は、アース線付電源電線(3 線)を使用される場合にのみご使用ください。



- 専用線で接地する場合は、必ず貯湯ユニット下部の アース端子をご使用ください。
- ●接地抵抗値は100 Ω以下であることを確認してください。



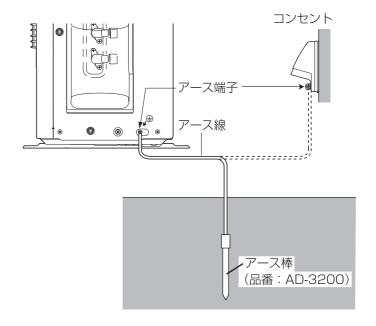


アース棒 (品番: AD-3200) (屋外設置の場合)

4. ヒートポンプユニットのアース工事(D種接地工事)

万一の感電事故防止のため、電気設備技術基準に 基づき、必ず電気工事士によるD種接地工事を行っ てください。

- ガス管や水道管、電話や避雷針のアース回路、または 漏電しゃ断器を入れた他の製品のアース回路には接続 しないでください。
- 接地抵抗値は100 Ω以下であることを確認してください。



■ アース線、連絡配線が確実にされているか確認してください。

●アース線は緑色の直径1.6 mm以上の単線または断面積1.25 mm²以上のより線を使用してください。

12 リモコン工事

このリモコン工事は貯湯ユニットへの取付工事説明です。台所リモコン、浴室リモコン、床暖房リモコンの取付工事についてはリモコンに同梱している工事説明書に従ってください。

■リモコン工事部材

●=必要部材

○=条件により準備(選択部材)

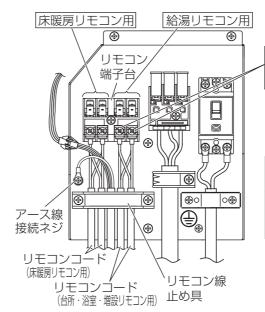
	部材名と品	番	備 考
1	● リモコン コミュニケーションリモコン ボイスリモコン 増設リモコン 床暖房リモコン	HE-RQFAWP HE-RQVAWP HE-RQVAZP HE-RUAP	台所リモコン+浴室リモコン 台所リモコン+浴室リモコン
2	●リモコンコード(選択) シールド付リモコンコード 3 m シールド付リモコンコード 5 m シールド付リモコンコード 8 m シールド付リモコンコード 10 m シールド付リモコンコード 15 m シールド付リモコンコード 20 m	AD-GWP102-3 AD-GWP102-5 AD-GWP102-8 AD-GWP102-10 AD-GWP102-15 AD-GWP102-20	キャプタイヤコード } 2心 0.5 mm ²
	リモコンコード 5 m リモコンコード 10 m リモコンコード 15 m リモコンコード 20 m	AD-0BPC2K5 AD-0BPC2K10 AD-0BPC2K15 AD-0BPC2K20	2心 0.75 mm² シールドなし

■ リモコンコードの接続

- ①貯湯ユニットの前板を外す。(下部のみ)
- ②台所・浴室・増設リモコンコード を給湯リモコン用端子に、床暖 房リモコンコードを床暖房リモ コン用端子に接続する
- ※接続が逆になると、リモコンが 点灯しません。またはエラーコー ドが表示されます。

(リモコンコードは専用の別売 部材を使用してください)

- ③リモコンコードを、リモコン線 止め具で固定する。
- ④貯湯ユニット側の電気工事・リモコン工事終了後、電源電線、リモコンコードがかみ込まないように注意して、前板を取り付ける。

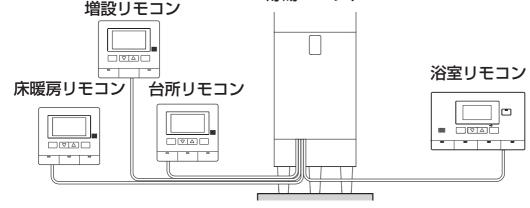


台所・浴室・増設リモコン端子は 共通です。共締めして接続してく ださい。

シールド付リモコンコード (品番:AD-GWP102)を使用する場合

リモコンコードのアース線(緑色)を、アース線接続ネジを外し、取り付けてください

貯湯ユニット



18 確認・試運転

1. 工事完了後の確認

● 「チェックシート」(41ページ) に従って、「工事チェック」をしてください。

2. 試運転の前に

■ タンクを満水にする

- (1)給水元栓を「開」にし、排水栓を「閉」にする。
- (2)逃し弁のレバーを上げる。
- (3)ドレン口またはドレン管から連続的に水がでることを確認する。(約30~40分かかります)
- 4)逃し弁レバーを下げる。
- (5)混合水栓の給湯栓(赤)を開き、しばらく流し洗いする。
- (6)混合水栓の給湯栓(赤)を閉じ、給水栓(青)を開いて同様に流し洗いをした後、給水栓(青)を閉じる。
- (7)配管接続部からの水漏れがないことを確認する。

■ ヒートポンプユニットの空気抜きをする

必ず手順に従って空気抜きを行ってください。空気抜きが不十分な場 合ヒートポンプ給湯機の運転が停止します。

- (1)貯湯ユニットの水側バルブが「開」になっていることを確認する。 工場出荷時は「開」(左回し切り)になっています。
- (2)ヒートポンプユニットの水抜き栓2か所を開ける。
 - 勢いよく水が出ることを確認する。
 - 1分以上行ってください。
- (3)ヒートポンプユニットの水抜き栓2か所を閉じる。

■ ストレーナー(フィルター)を掃除する

- (1)給水元栓を閉じる。
- (2)つまみを回し、給水口に付いているストレーナ (フィルター)を取り外す。
- (3)ストレーナー (フィルター) に付着のごみを水洗に て取り除き、元に取り付ける。
- (4)給水元栓を開き、水漏れの有無を確認する。

■ 漏電しゃ断器の作動確認をする

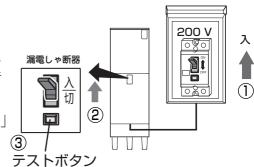
- (1)配線用しゃ断器が「入」になっていることを確認する。
- (2) 貯湯ユニットの漏電しゃ断器が「入」になっていることを確認する。 ※外気温が低いと、凍結予防のために循環ポンプが自動的に動き、音 がしますが異常ではありません。
- ③漏電しゃ断器が作動するかテストボタンを押して確認する。「切」 になれば正常です。確認後再度「入」にする。



ヒートポンプユニット

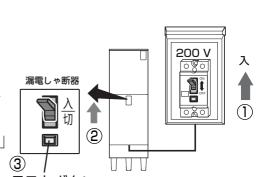
水側バルブ「開し

-トポンプ配管



お願い

- タンク内が満水になっていることを必ず確認してください。満水にしないとヒートポンプ給湯機の運転が停止する 場合があります。
- ●必ずふろ試運転を行ってください。(試運転をしないと、水位がずれたり、お湯があふれる場合があります)
- ●ふろ試運転中、混合水栓から浴そうへのお湯はりはしないでください。(正常な水位が記憶されません)
- ●試運転中に異常表示が出たときは、サービス説明書(貯湯ユニット前板裏面)の異常表示を確認し、漏電しゃ断 器を「切」にし、異常原因の処置を行った後、漏電しゃ断器を「入」にして、再度試運転ナビを行ってください。 (試運転ナビは自動で入ります。行っていない試運転の項目がナビされますので、確認および試運転を行ってください)
- ●試運転動作を中止すると再度電源が入ったとき、再び試運転ナビとなりますので確実に試運転を終了してください。
- ●行った設定および試運転は表示されません。
- サービス説明書は元の位置(貯湯ユニット前板裏面)に貼ってください。



2か所開ける

(2)

3. 試運転時に

■ 対応電力制度の内容を確認し、電力契約の設定を行う

試運転ナビに従って設定してください。

各電力会社別電力契約メニューと対応電力制度表示

●:対象

雨十人壮力	電力契約	名称 深夜	深夜時間帯	対応電力制度(直接設定)										
電力会社名				H08	H09	H17	%F08	%B08	H16	H18	H10	H19	017	800
東北電力	時間帯別電灯契約	やりくりナイト8	23:00~7:00		_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
		やりくりナイト10	22:00~8:00	_	_	_	_	_	_	_	•	_	_	_
		やりくりナイトS	22:00~8:00	_	_	_	_	_	_	-	•	_	_	_
	吐明世间商灯物场	おトクなナイト8	23:00~7:00	•	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
東京電力	時間帯別電灯契約	おトクなナイト10	22:00~8:00	_	_	_	_	_	_	_	•	_	_	_
	季節別時間帯別電灯契約	電化上手	23:00~7:00	_	_	•	_	_	_	_	_	_	_	_
中部電力	時間帯別電灯契約	タイムプラン	23:00~7:00	•	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
中心电力	季節別時間帯別電灯契約	Eライフプラン	23:00~7:00	_	_	_	_	_	•	-	_	_	_	_
	時間帯別電灯契約	エルフナイト8	23:00~7:00	•	_	_	_	_	_	-	_	_	_	_
北陸電力	季節別時間帯別電灯契約	エルフナイト10	22:00~8:00	_	_	_	_	_	_	-		_	_	_
		エルフナイト10プラス	22:00~8:00	_	_	_	_	_	_	_	_	•	_	_
関西電力	時間帯別電灯契約	_	23:00~7:00		_		_	_	_		_	_	_	_
	季節別時間帯別電灯契約	はぴeタイム	23:00~7:00	_	_	•	_	_	-	ı	-	_	-	_
中国電力	時間帯別電灯契約	エコノミーナイト	23:00~8:00	_		ı	_	_	_	ı	ı	_	ı	_
中国电力	季節別時間帯別電灯契約	ファミリータイム	23:00~8:00	_	_	ı	_	_	_	•	I	_	ı	_
四国電力	時間帯別電灯契約	得トクナイト	23:00~7:00		_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	季節別時間帯別電灯契約	電化Deナイト	23:00~7:00		_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	時間帯別電灯契約		23:00~7:00		_	_	_	_	_		_	_	_	_
九州電力		よかナイト10	22:00~8:00	_	_	_	_	_	_	_		_	_	
	季節別時間帯別電灯契約	電化deナイト	22:00~8:00	_	_	-	_	_	_	ı	ı		-	_
沖縄電力	時間帯別電灯契約	_	23:00~7:00	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	
	季節別時間帯別電灯契約	Eeらいふ	23:00~7:00	_	_	_	_	_	_	_	_	_		_

※リモコンの電力制度表示部に「F08」、「B08」を表示しますが、対応電力制度はありません。

(2008年3月現在)

■ 沸き上げ・ふろ試運転時の確認

ヒートポンプユニットの運転が開始してから終了するまで、異常のないことを確認してください。 「沸き上げ試運転」の表示が出てから10~15分後、ヒートポンプユニット配管の湯側配管(上側)が熱くなることを確認してください。

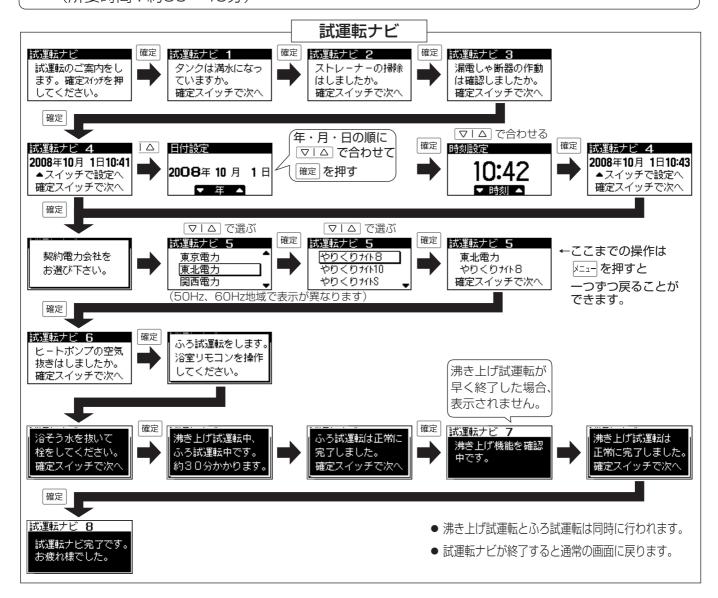
- ●外気温が高いときは、沸き上げ開始時、送風ファンが停止し、圧縮機だけがしばらく運転しますが異常では ありません。
- ●沸き上げ試運転時には「沸き上げ湯量設定」に関係なく沸き上げ動作になります。 沸き上げ試運転終了後も「沸上中」表示は継続することがあります。
- ●ふろ試運転時には、ふろ接続アダプターが隠れるまで断続的に注水します。

13 確認・試運転(つづき)

4. 沸き上げ・ふろ試運転(試運転ナビに従って試運転を必ず行ってください)

- ・試運転ナビは台所リモコンおよび浴室リモコンで行います。
- ●試運転を一度もしたことがない場合は、漏電しゃ断器を「入」にするとリモコンの表示は試運転ナビになります。**試運転を行わないと、使用することができません**。
- ●試運転ナビにならないときは、「6.再度試運転を行うには」(37ページ)に従い行ってください。

試運転ナビになりましたら、試運転ナビに従って確認および試運転を行ってください。 (所要時間:約30~40分)

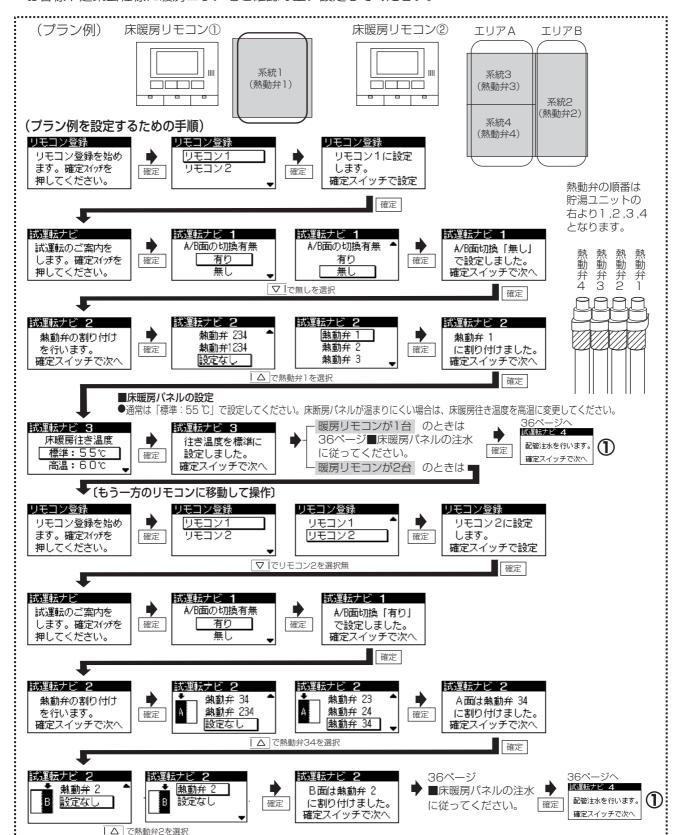


5. 床暖房の試運転

- ●貯湯ユニットと床暖房パネルの配管の接続が正しいか確認してください。
- ●床暖房リモコンのナビに従って、試運転をしてください。
- ●沸き上げ・ふろ試運転と床暖房の試運転を並行して行うと時間短縮できます。
- ●注水後に水漏れがないか確認してください。

■ 床暖房エリアの設定

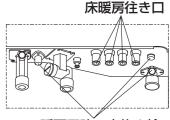
●お客様や建築会社様に暖房エリアをご確認の上、設定してください。



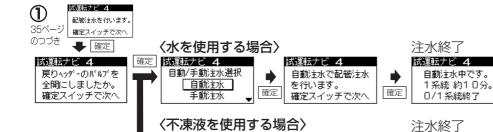
| 6 確認・試運転(つづき)

■ 床暖房パネルの注水

- ●貯湯ユニットの暖房回路水抜き栓(3か所)が閉じていることを確認してください。
- ●貯湯ユニットに取り付けた戻りヘッダーのバルブを全開にしてください。 バルブは回しすぎても外れないようになっています。(23ページ)
- ●通常、循環液は水道水を使用し、自動注水を選択します。循環液として不凍液を使用さ れる場合、手動注水を選択し、下記「不凍液の注入手順」に従って注入してください。
- ●貯湯ユニット前板の注意ラベルに循環液ラベル(取扱説明書などと同梱)を貼って、 水道水か不凍液かを明確にしてください。



暖房回路の水抜き栓



〈不凍液を使用する場合〉

試運転ナビ 4 自動/手動注水選択 4 自動注水 確定 手動注水

試運転ナビ 4 手動注水で配管注水 確定スイッチで次へ

手動注水中です。 1系統 約10分。 確定 0/2系統終了

試運転ナビ 4

試運転ナビ 4 配管注水は終了し ました。 確定 確定スイッチで次へ

確定

試運転ナビ 5 試運転ナビ完了です お疲れ様でした。

下記「■不凍液の注入手順」に 従って注水してください。

■ 不凍液の注入手順

- 不凍液は指定のもの(品番:AD-OKUB2)を使用し希釈しないでください。 ※膨張タンクおよび暖房配管の保有水量:約1.6L(膨張タンク上限位置)
- ①貯湯ユニットの前板を外してください。
- ②膨張タンクのキャップを外し、ジョウゴなどを使って、外に漏れないように注いでください。
- ③上限水位付近になるように注いでください。
- ④水位の減りがなくなれば上限まで注いでください。 3分程度循環して水位の減少がないことを自動で確認し、次の系統の注水に 移ります。
- ⑤上記手順③④を設定した系統分繰り返してください。 1系統当たり10分程度かかります。
- ⑥床暖房リモコンで配管注水が終了したことを確認し、確定スイッチを押して ください。
- ⑦配管注水終了後は、必ず膨張タンクのキャップをしてください。
- ⑧貯湯ユニットの前板を取り付けてください。

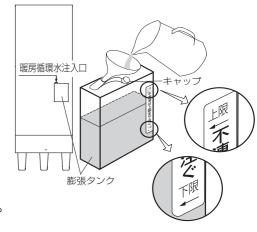
■ 不凍液を注入した場合の凍結予防の設定変更手順 暖房凍結予防が不要な場合は、暖房凍結予防を「しない」に設定してください。

- ①メニューで「リモコンの設定」が表示されるまで押す。
- ② ▽ を10秒押し続ける。メンテメニューになります。
- ③ 試運転を選んで 確定 を押す。
- ④ ▽ | △ で 「暖房凍結予防」を選んで「確定」を押す。
- ⑤暖房凍結予防「する」または「しない」を選んで「確定」を押す。
- ※工場出荷時は、暖房凍結予防「する」に設定しています。

■ 試運転の再設定

- ①床暖房リモコンの 🖂 を「リモコン設定」画面が表示されるまで押す。
- ② ▽ | △ の ▽ | を10秒間押しつづける。
 - ●メンテメニュー画面が表示されます。
- ③試運転を選び確定を押す。
 - ●試運転メニュー画面が表示されます。

試運転ナビ 4 試運転ナビー5 配管注水は終了し 試運転ナビ完了です ました。 お疲れ様でした。 確定 確定 確定スイッチで次へ



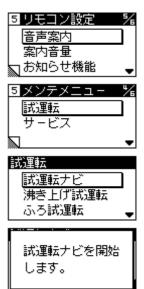
試運転終了後でも、貯湯ユニットにお湯がない場合は、暖房運転「入」にしても待機中となり床暖房運転できません。

6. 再度試運転を行うには(試運転ナビ、沸き上げ、ふろ、電力制度、空気抜きが個別に行えます) 〈試運転ナビ終了後、電力制度の再設定を行う場合など〉

- ①台所リモコンの 区立を「リモコン設定」画面が表示されるまで押す。
- ② ▽ I △ の ▽ Iを10秒間押しつづける。
 - メンテメニュー画面が表示されます。
- ③ ▽ □ で「試運転 | を選ぶ。
- ④ 確定 を押す。
- ⑤ ▽ □ で希望の項目を選ぶ。
 - ▼▼を押すと、電力制度、空気抜きが表示されます。
- ⑥ 曜定 を押す。

選んだ項目の試運転が行えます。

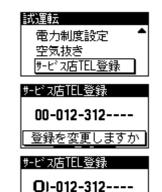
(浴室リモコンでは試運転ナビは行えません)



7. サービス店TEL登録のしかた

お客様からのお問い合わせ窓口の電話番号の登録ができます。

- ①~④「6.再度試運転を行うには」と同様に行ってください。
- ⑤ ▽ I △ で「サービス店TEL登録 | を選ぶ。
- ⑥曜定を押す。
 - 「登録を変更しますか」の表示が出ます。
- ⑦曜2を押す。
- ⑧ ▽ I △ し 確定 で番号を合わせる。戻るときは ⋈=== を押す。



▼ 番号 ▲

8. 試運転後は

- ●台所リモコンの「1日に沸かす湯量」および浴室リモコンのふろ温度・湯量はお客様ご希望の設定にしてください。
- ●非常用取水栓の使用上の注意事項をお客様に説明してください。
- その日からお湯を使うときは まる を押して沸き上げてください。
- お客様には、取扱説明書の安全上のご注意、お手入れの方法、タオル、タイル目地が青くなることがあること (取扱説明書「使用上のお願いとお知らせ」参照)やヒートポンプ給湯機用の漏電しゃ断器、配線用しゃ断器 (ブレーカー)の場所などを十分ご説明ください。
- ●保証書に所定事項をご記入の上、取扱説明書、工事説明書とともにお客様にお渡しください。保証書に所定事項 (ご販売店名・工事店名印・据付け年月日など)の記入がないと、無料修理をお引き受けできないことがあります。

|8||確認・試運転(つづき)

試運転後、お引き渡しまで電源を切っておく場合や、お客様が使用せずに放置されておかれる場合 は、凍結予防およびタンク内を清潔に保つために、以下の手順で水抜きを行ってください。

ふろ配管の水抜き

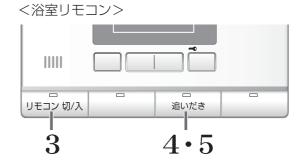
配線用しゃ断器(ブレーカー)およ び貯湯ユニットの漏電しゃ断器が 「入」になっていることを確認する



漏電しゃ断器 (貯湯ユニット操作部)



- 浴そうの栓を抜き、浴そうを空にする
- を押す ● ランプ点灯。 リモコン 切/入



4

追いだき

を押す

- ●ランプ点灯。
- ●残湯量が少ないときは、「タンク 残り湯少、」と「追いだき待機中。」 を交互に表示。



ふろ接続アダプター(循環口)から水が出なくなったら

追いだき を押す ● ランプ消灯。

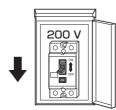
漏電しゃ断器を「切」にする

漏電しゃ断器(貯湯ユニット操作部)



配線用しゃ断器(ブレーカー)を 「切」にする

配線用しゃ断器(ブレーカー)

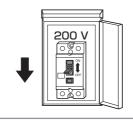


貯湯ユニットの水抜き

配線用しゃ断器(ブレーカー)、 貯湯ユニットの漏電しゃ断器を 「切」にする

配線用しゃ断器 (ブレーカー)

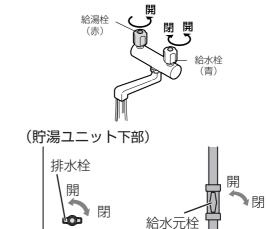
漏電しゃ断器 (貯湯ユニット操作部)

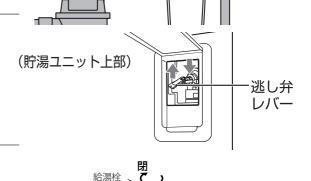


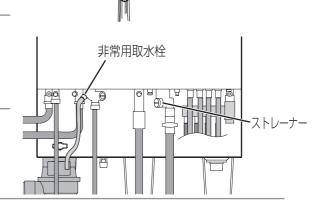


2 貯湯ユニット内のお湯(水)を すべて排水する

- ①混合水栓の給湯栓(赤)、給水栓(青)を開き、水と混合しながらあついお湯が出なくなるまでお湯を出す。(貯湯ユニット内を水にする)
- ②給水栓(青)を閉じる。
- ③給水元栓を閉じる。
- ④逃し弁点検ふたを開けて逃し弁レバーを上げる。
- ⑤排水栓を開き排水する。(約1時間かかります)
- 混合水栓タイプによって水栓の操作は異なります。
- 3 排水栓から水(お湯)が出なくなったのを確認して、混合水栓の給湯栓(赤)、排水栓を閉じる
- 4 給水元栓が閉じていることを確認する
- 6 水抜き栓から水が出なくなったら 水抜き栓、非常用取水栓 およびストレーナーを閉める
- 7 逃し弁レバーを下げ、 逃し弁点検ふたを閉める

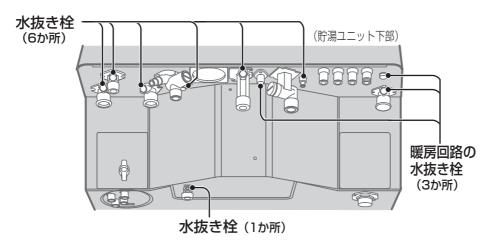






13 確認・試運転(つづき)

〈水抜き栓の位置〉



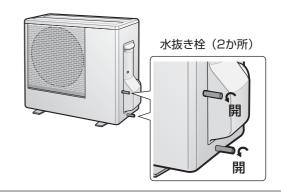
- ●水抜き栓は10か所あります。そのうち3か所は、暖房回路の水抜きです。
- 暖房回路の循環液が水道水の場合は、全ての水抜き栓をゆるめて水を抜いてください。 不凍液をご使用の場合は、上記暖房回路の水抜き栓(3か所)をゆるめないでください。 ※循環液の種類は、貯湯ユニット前面のラベルをご確認ください。

ヒートポンプユニットの水抜き

貯湯ユニットの水抜きが完了した後に行ってください。

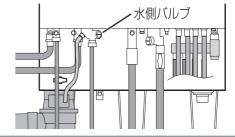
1 ヒートポンプユニットの水抜き栓 (2か所)を左に回して開ける

- ●お湯が出ますので、やけどに注意してください。
- 2個の水抜き栓は同じ形状です。



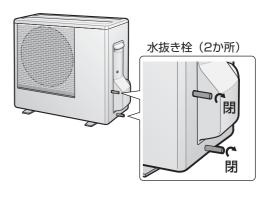
2 貯湯ユニットの水側バルブが開いていることを確認する

● 左回し切り(全開)になっているか確認してください。



3 水抜き栓から水が出なくなったら ヒートポンプユニットの水抜き栓 (2か所)を閉める

● 2個の水抜き栓は同じ形状です。



14 チェックシート

工事終了後、必ず下記の事項を確認してください。

【工事チ	ェック】	居付け工事	₹						
チェック									
	□ ①床に防水処理、および漏水時の排水処理をしていますか。								
	□ ②コンクリート基礎台を設けていますか。								
□ 3點	ア湯ユニット脚部は、アンカーボルトで固足	Eしています	か。						
	 湯ユニット上部は強度のある壁に固定して	こいますか。	(同梱部材を使用した	とき)					
□ 51	□ ⑤工事説明書に従って点検スペースを確保していますか。								
□ 6貯	清スニットの質量に十分耐え、騒音や振動	が増大しな	い場所に設置している	ますか。					
	fくにガス類容器や引火物を置いていませ f	ぃか。							
〈据付工	事店さま記入〉	1							
据付工事 店名		電話番号		担当者名					
		配管工事							
チェック		此日工于							
	氷元栓が取り付けられていますか。								
② 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기	〈道水を使用していますか。 (井戸水は使用	不可)							
□ 35	フンク排水時、排水があふれたり、排水溝。	より水があふ	れていませんか。						
□ ④排	水口と排水エルボ間は5 cm以上の吐水口	空間がありる	ますか。						
□ 5E	ニートポンプ配管・ふろ配管・ミスト配管は	ま工事説明書	に従った配管径、長さ	さ、曲がり数	で工事をしていま				
	たか。								
	いろ接続アダプターは専用別売部材を使用し	していますか	0						
	R温工事は、適切に行っていますか。	.7. 7 m7 <i>6</i> 5 m		1 —	 生かわていますか)				
`	給水配管、給湯配管、ヒートポンプ配管、								
	∠ートポンプ配管の往き戻りは正しく接続し ∠ートポンプ配管はツインチューブではな<			エノーが表	小されまり)				
	-ートホノノ町官はソイフテューノとはなく トポンプユニットのドレン工事をしてし		官にしていまりか。						
		ってりか。							
1317-11-2	事店さま記入〉	T							
据付工事 店名		電話番号		担当者名					
		=							
チェック	电気上	事・リモニ	」ン工事						
	。 『源は200 V配線をしていますか。(誤って	100 V配線	!をするとH95エラー	が表示される	ます)				
□ ② 貯湯ユニットおよびヒートポンプユニットのアース工事は適切に行っていますか。									
□ ③配線用しゃ断器(ブレーカー)が取り付けられていますか。									
□ ④ユニット間の連絡配線は確実に接続されているか確認しましたか。									
(接続不良の場合、過熱して発煙、発火のおそれ H90エラー表示)									
□ ⑤リモコンコードは断線していないか確認しましたか。(断線しているとリモコンが表示しません)									
□ ⑥リモコン表示部の傷付き防止シートは、はがしましたか。(はがさないと表示が見えにくくなります)									
〈据付工事店さま記入〉									
据付工事店名		電話番号		担当者名					

14 チェックシート

		床照	夏 房接続工	事						
チェック		**1***		- 						
	ご使用の床暖房パネルの種類を記入し				`					
_ @=	(メーカー名:		番(品名))					
□ ②設計・積算通りに床暖房を施工しましたか。※制約条件の範囲外で施工していませんか。										
□ ③系統番号がどこに対応しているか記入しましたか。										
	系統番号	部	屋名称	I	リア名称					
	(記入例)	IJ	ビング		西側					
	1(貯湯ユニット右より)									
	2(貯湯ユニット右より)									
	3(貯湯ユニット右より)									
	4(貯湯ユニット右より)									
(4) b	断熱ペア連絡管など指定の配管部材を	使用し	ていますか。							
	CHジョイントは、指定のバンドやクリ									
	記管の引き込みは、基礎の強度や防水の	のこと	を考えて施	Iしていますか。						
	ペイプや断熱材が太陽光で劣化しない。	ように	:保護テープ	を巻いてますか。						
〈据付工	事店さま記入〉									
据付工事			電話番号		担当者名					
店名										
【試運転	チェック】	产吸引	言試運転の	江沖≡刃						
チェック	17	下収が	方式、建学なり	7年記念						
	_{守湯ユニット下部に取り付けた、戻り}	側ヘッ	ダーのバル	ブを全開にしましたた),°					
	役定温度は間違いなく設定しましたか	。〔標፮	集:55℃·	高温:60℃)						
	熱動弁と暖房エリアの設定はどのよう	にした	か、記入し	ましたか。						
		定_		./Bエリア設定						
			A	E	3					
	設定した系統番号を○で囲む 系統(1 2 3 4	4)	系統(1 2 3 4) 系統	(1 2 3 4)				
	R暖房リモコンを2台使用しましたか。	エリ	アの設定を試	己入しましたか。						
	□ 全エリア設	定		//Bエリア設定						
			A	E	3					
	系統(1 2 3 4	4)	系統(1 2 3 4) 系統	(1 2 3 4)				
(4)初	看環液は何を使用しているか記入しま	したか	、〔 水道水	() [不凍液(L)]					
	末暖房配管内のエアー抜きを行い、水				_, ,					
□ ⑥不凍液を使用しない場合、凍結のおそれがある場合は貯湯ユニットの電源は「入」になっていますか。										
電源を切る場合は、水抜き手順(38~40ページ)に従い、水抜きを行いましたか。										
〈据付工事店さま記入〉										
据付工事	デルこの ロバン				I = N					
店名			電話番号		担当者名					

		ふろ試造	重転の確認							
チェック	##C	13. D 11-V2								
)タンクを満水にし、空気抜き、水漏れがないかを確認しましたか。									
□ ②Ł	ニートポンプユニットの空気抜きを行いましたか。(空気抜き不十分のとき、F12エラーが表示されます)									
	ストレーナー(フィルター)の掃除をしましたか。									
	(配管工事のごみがストレーナーにつまり流量低下する場合があります)									
	④漏電しゃ断器は、正常に作動しますか。									
	⑤時刻を合わせましたか。(正確に合わさないと沸き上げ開始時刻が変わってきます)									
□ 6₺	お客様の電力会社との契約の設定になっていますか。(試運転ナビで設定)									
	ヒートポンプ配管(往き側)の水側バルブが「開」になっていますか。(「閉」のとき、F12エラーが表示されます)									
	ば運転ナビを行いましたか。沸き上げ試運転	を行い異常	がありませんでし	たか。						
□ 913	いろ循環中に水漏れ、エアーがみしていない	か確認しま	したか。							
	(湯量設定がくるい浴そうのお湯があふれる	場合があり	ます)							
	ノャワーからの流量は十分か確認しましたか。	(シャワー流	量が少ないとき、	水圧と給水口の	ストレーナーを確認)					
	ナービス店TEL登録をしましたか。									
〈据付工₹	事店さま記入〉									
据付工事		電話番号		担当者名						
店名				7						
【お引き	渡し】									
チェック										
	双扱説明書の注意事項、各種設定と操作方法 O電力会社との契約内容がリモコンに設定さ				、れの方法、お客様					
_ 2ī	E期点検が必要なことを説明しましたか。									
	宁湯ユニット前板に循環液ラベル(取扱説明	書などと同	梱)が貼られてい	いますか。						
	R証書に所定事項記載後、取扱説明書、工事	説明書とと	もに、お客様に渡	要しましたか。						
	東結のおそれがある場合に電源は「入」にな ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		か。電源を切る場	合は、水抜き手	順(38~40ペー					
3	^{ブ)に従い、水抜きを行いましたか。(冬期]}									
〈据付工	事店さま記入〉	お引き渡し	,日(年	月 日)						
据付工事 店名		電話番号		担当者名						
	 理房麻チェック									
L二代形	理履歴チェック】 									
〈お客さま	〈お客さまへ〉 ●凍結による修理は保証の対象外です。									
●工事不良に関する不具合は保証の対象外です。 - 工事、試置をに不見合のたる場合、 し記提供工事内に連絡してください。										
●工事・試運転に不具合のある場合、上記据付工事店に連絡してください。										
〈据付工事店さまへ〉● 点検修理の際は、下記内容を記載してください。										
点検日	点検内容	処置	置・交換部品	点検工事に	ち・担当者名					

15 定期点検が必要です

〈お客様へ〉

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、3年に1回程度の定期点検を行ってください。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 給水用具(逆流防止装置)は(社)日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期 点検を実施してください。期間は3年に1回程度をおすすめします。

不凍液をご使用の場合は

● 暖房の循環水として不凍液をご使用の場合は、3年に1度の定期的な交換が必要です。お買い求めの販売店または工事店にご相談願います。交換に要する費用は、お客様にご負担いただきます。暖房回路の循環液の種類を貯湯ユニット前板にラベルで表示しています。

パナソニック電工株式会社 製造元 パナソニック株式会社 エアコンビジネスユニット